

# 仲津小学校空調整備工事

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
E-01	特記仕様書	N, S	E-15	改修後 電灯設備 1階平面図	1/150
E-02	案内図・配置図	1/500	E-16	改修後 電灯設備 2階平面図	1/150
E-03	改修後 受変電設備図	N, S	E-17	改修後 電灯設備 3階平面図	1/150
E-04	改修前 受変電設備図	N, S	E-18	改修後 電灯設備 R階平面図	1/150
E-05	動力盤結線図	N, S	E-19	改修前 電灯設備 1階平面図	1/150
E-06	動力幹線系統図	N, S	E-20	改修前 電灯設備 2階平面図	1/150
E-07	改修後 動力幹線設備 1階平面図	1/150	E-21	改修前 電灯設備 3階平面図	1/150
E-08	改修後 動力分岐 設備 1階平面図	1/150	E-22	改修前 電灯設備 R階平面図	1/150
E-09	改修後 動力分岐 設備 2階平面図	1/150	E-23	改修前後 通信設備 展開図	1/100
E-10	改修後 動力分岐 設備 3階平面図	1/150	E-24	改修前後 通信設備 1階平面図	1/150
E-11	改修前 動力設備設備 1階平面図	1/150	E-25	改修前後 通信設備 2階平面図	1/150
E-12	改修前 動力設備設備 2階平面図	1/150	E-26	改修前後 通信設備 3階平面図	1/150
E-13	改修前 動力設備設備 3階平面図	1/150	E-27	改修前後 視聴覚室 通信設備 平面図	1/150
E-14	照明器具 姿図	N, S			

# 電気設備工事特記仕様書

I. 工事名称 仲津小学校空調改修工事

## II. 工事概要

- 総合発注の有無 本工事は、以下の工事を含む。(詳細は、図面参照のこと)
  - ・ 建築工事
  - ・ 機械設備工事
- 工事場所 行橋市大字道場寺 1439番地

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	防火対象物の種別	備考
校舎棟	R C造り	3階		7項	

工事種目	建物別				
	校舎棟			屋外	備考
○電灯設備	改修 一式	一式	一式		
○動力設備	改修 一式	一式	一式		
・ 避雷設備	一式	一式	一式		
○受変電設備	改修 一式	一式	一式		
・ 静止形電源設備	一式	一式	一式		
・ 発電設備	一式	一式	一式		
・ 構内情報通信設備	一式	一式	一式		
・ 構内交換設備	一式	一式	一式		
・ 情報表示設備	一式	一式	一式		
○映像・音響設備	改修 一式	一式	一式		
○拡声設備	改修 一式	一式	一式		
・ 誘導支援設備	一式	一式	一式		
・ 呼出し設備	一式	一式	一式		
○テレビ共同受信設備	改修 一式	一式	一式		
・ 防犯設備	一式	一式	一式		
○自動火災報知設備	改修 一式	一式	一式		
・ 中央監視制御設備	一式	一式	一式		
・ 遠隔量水器設備	一式	一式	一式		
・ デマンド監視・制御設備	一式	一式	一式		
・ 太陽光発電設備	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
・ 構内配電線路	一式	一式	一式	一式	
・ 構内通信線路	一式	一式	一式	一式	
・	一式	一式	一式		

## III. 工事仕様

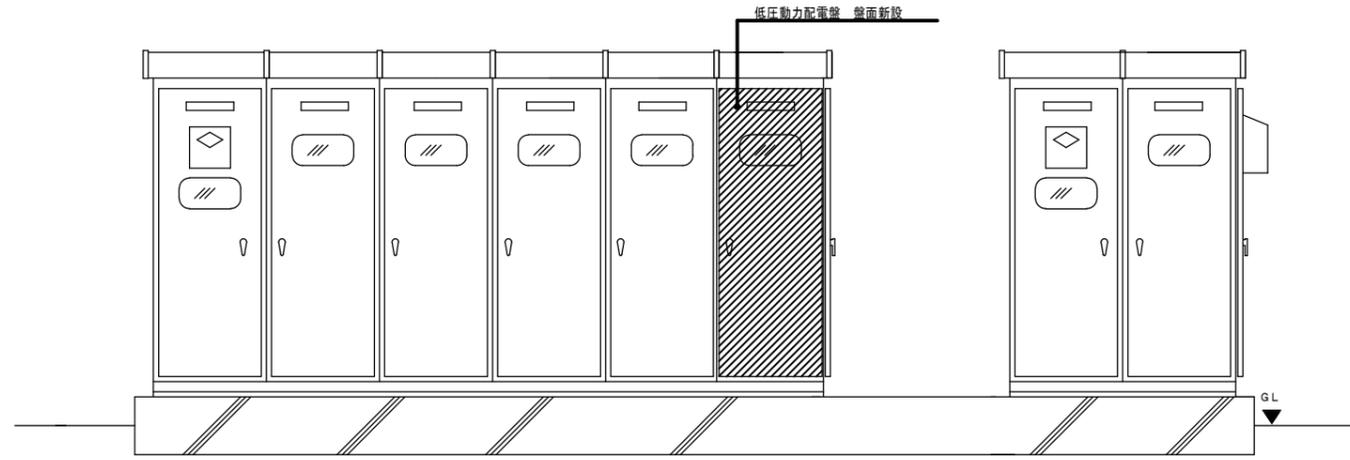
- ### 1 適用仕様等
- 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。
- 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築工事標準仕様書(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共住宅建設工事共通仕様書(令和元年版)」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修
- 年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。
- ただし、改定内容で発注仕様の変更又は工事価格の変更が生じる場合は、発注者と協議すること。
- ### 2 補足基準等
- 適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。
- 「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編 平成31年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
  - 「建築工事標準詳細図(建築工事編 平成28年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
  - 「電気設備工事監理指針(令和元年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「機械設備工事監理指針(令和元年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「建築工事監理指針(令和元年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「建築改修工事監理指針(令和元年版)」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
  - 「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」 独立行政法人 建築研究所監修
  - 「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
  - 「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局
  - 「建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」 環境省大気保全局(環境省アスベスト飛散防止対策研究会)
  - 「建築工事の手引き」 福岡県建築都市部編集
- 年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。
- ただし、改定内容で発注仕様の変更、又は工事価格の変更が生じる場合は、発注者と協議すること。
- ### 3 特記仕様
- 項目は、○印のついたものを適用する。
  - 特記事項のうち選択する事項は、○印のついたものを適用する。

項目	特記事項																													
① 機材	この工事に使用する機材は、監督職員の承認を受ける。 なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。 また、機材の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。																													
② 電気工作物	・ 一般用電気工作物 ○ 事業用電気工作物																													
③ 電気保安技術者	電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。																													
④ 工事に必要な資格(建設業法に関するものを除く)	○ 第1種電気工事士 ・ 第2種電気工事士(もしくは上位資格) ・ 特種電気工事資格者(非常用予備発電装置) ・ 工事担任者 ○ 消防設備士甲種 類 ・ あと施工アンカー等 種施工士(もしくは上位資格)																													
⑤ 官公庁その他への手続き	この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を請負者の負担にて速やかにこない、その検査に合格すること。 ・ 設けない ・ 設ける(10m程度) 備品については監督職員の指示による。																													
⑥ 監督員事務所	本工事に必要な工事用電力(仮設電力及び試運転調整用電力等を含む)・水及び諸手続等の費用は、すべて請負者の負担とする。																													
⑦ 工事用電力・水その他	・ 要する ・ 要しない																													
⑧ 足場・構台	○ 他工事 ・ 本工事(詳細図による。)																													
⑩ 仮囲い等危険防止措置	○ 他工事 ・ 本工事(詳細図による。)																													
⑪ 工事表示板等	監督職員の指示による。																													
⑫ 工事車両の出入り口	工事用車両の出入口では、一般通行人及び一般車両の安全確保に努めること 交通誘導員 ・ 配置する( 名以上) ・ 配置しない																													
⑬ 残土処分	・ 構内指示の場所に散均し ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構外搬出適切処理 ・ 施工区分表による ○ 図面詳細による																													
⑭ 他工事との取合い	取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を取外し前後で行った後、取り付けること。 但し、絶縁劣化等再使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。																													
⑮ 再使用機器	設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」(2014年版)によるものとする。 (1) 設計標準震度(Ks) 機器毎の耐震安全性の分類及び設置場所により以下表より求める。																													
⑯ 耐震施工	<table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th colspan="4">耐震安全性の分類</th></tr><tr><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th></th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr></thead><tbody><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr><tr><td>中間階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr><tr><td>地階及び1階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.4 (0.6)</td></tr></tbody></table> ( ) 書きの数値は防振支持の機器の場合に適用する。 (2) 耐震安全性の分類 (・特定の施設 ・一般の施設) (3) 地域係数(Z) 地域係数(Z)は、1.0とする。	設置場所	耐震安全性の分類				特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)	中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	地階及び1階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)
設置場所	耐震安全性の分類																													
	特定の施設		一般の施設																											
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																										
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)																										
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)																										
地階及び1階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																										
⑰ 合成樹脂製可とう電線管	環境対応型合成樹脂製可とう管(PF管)の一重管とする。なお、打込配管として使用する場合は、原則として呼び径を22までとする。 また鉄筋等への結束には樹脂被覆を施したバンド線を用いること。																													
⑱ プレートの材質	○ 金属製(防水形配線器具を除く) ・ 樹脂製																													
⑲ フロアプレート	ベースは、水平高調整型(空転防止リング付)とする。 ・ 合金製 ・ アルミ製																													
⑳ ハイテンション	・ 上下動形 ・ 外部固定形 ・ 内部固定形																													
㉑ 露出配管等の塗装	屋内においては特記がなければ、F☆☆☆☆製品とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。																													
㉒ 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には電線太さ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。																													
㉓ 表示	スイッチ・コンセント及びプルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。																													
㉔ 地中線埋設シート	地下埋設の線路には、構設シートを2倍長以上重ね合わせて布設するものとする。																													
㉕ 地中埋設線	電力用(矢指色:赤色) ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ・ 鉄製 通信用(矢指色:黄色) ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ・ 鉄製																													
㉖ 地中埋設管(GL-6000相当)																														
㉗ 根切り深さが1.5m未満の場合は直堀工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。																														
・ 床堀幅は、埋設管類などの外径(底面)の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。																														
ゆとり幅(a)及び埋設管相互の間隔(b)は、下表を参照のこと。	<table border="1"><thead><tr><th>ゆとり幅(a)</th><th>根切り深さ</th><th>根切り深さ</th><th>根切り深さ</th><th>埋設管の呼び径</th><th>間隔(b)(左右・上下)</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>1m未満</td><td>1以上1.5m未満</td><td>1.5m以上</td><td>50以下</td><td>50mm</td></tr><tr><td>地中電線管類</td><td>0.2m</td><td>0.4m</td><td>0.3m</td><td>150 #</td><td>70mm</td></tr><tr><td>地下埋設物</td><td>0.5m</td><td>0.5m</td><td>0.5m</td><td>200 #</td><td>100mm</td></tr></tbody></table>	ゆとり幅(a)	根切り深さ	根切り深さ	根切り深さ	埋設管の呼び径	間隔(b)(左右・上下)		1m未満	1以上1.5m未満	1.5m以上	50以下	50mm	地中電線管類	0.2m	0.4m	0.3m	150 #	70mm	地下埋設物	0.5m	0.5m	0.5m	200 #	100mm					
ゆとり幅(a)	根切り深さ	根切り深さ	根切り深さ	埋設管の呼び径	間隔(b)(左右・上下)																									
	1m未満	1以上1.5m未満	1.5m以上	50以下	50mm																									
地中電線管類	0.2m	0.4m	0.3m	150 #	70mm																									
地下埋設物	0.5m	0.5m	0.5m	200 #	100mm																									

27. 接地極	強電配線・弱電配線・その他配管等について、定められた間隔を考慮すること。 多象敷設により埋設管同士を密着させる場合は、「JIS C 3653(附属書含む)」及び「電気設備に関する技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。 また、電線相互の接近により誘導障害が生じおそれがある場合は、多象敷設は行わないこと。 接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地極埋設管90×140×1.5t(黄銅製・刷印)を設置すること。なお、接地棒EB(14)φの長さは1,500mm以上とし、10φ・14φは、W=40として差し支えない。 <table border="1"><thead><tr><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 共同</td><td>E<sub>A-C-D</sub></td><td>Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 共同</td><td>E<sub>A-D</sub></td><td>Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ A種</td><td>E<sub>A</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ B種</td><td>E<sub>B</sub></td><td>Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ C種</td><td>E<sub>C</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ D種</td><td>E<sub>D</sub></td><td>100Ω以下</td><td>EB( )φ×1(L=1,500mm)</td></tr><tr><td>・ 避雷設備</td><td>E<sub>L</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 高圧避雷器</td><td>E<sub>LH</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 低圧避雷器</td><td>E<sub>LL</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 交換機用</td><td>E<sub>t</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 通信用</td><td>E<sub>At</sub></td><td>10Ω以下</td><td></td></tr><tr><td>・ 通信用</td><td>E<sub>ct</sub></td><td>100Ω以下</td><td>EB(10)φ×1(L=1,500mm)</td></tr><tr><td>・ 測定用</td><td>E<sub>o</sub></td><td></td><td>EB(10)φ×1(L=1,500mm)</td></tr></tbody></table> 避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	・ 共同	E <sub>A-C-D</sub>	Ω以下		・ 共同	E <sub>A-D</sub>	Ω以下		・ A種	E <sub>A</sub>	10Ω以下		・ B種	E <sub>B</sub>	Ω以下		・ C種	E <sub>C</sub>	10Ω以下		・ D種	E <sub>D</sub>	100Ω以下	EB( )φ×1(L=1,500mm)	・ 避雷設備	E <sub>L</sub>	10Ω以下		・ 高圧避雷器	E <sub>LH</sub>	10Ω以下		・ 低圧避雷器	E <sub>LL</sub>	10Ω以下		・ 交換機用	E <sub>t</sub>	10Ω以下		・ 通信用	E <sub>At</sub>	10Ω以下		・ 通信用	E <sub>ct</sub>	100Ω以下	EB(10)φ×1(L=1,500mm)	・ 測定用	E <sub>o</sub>		EB(10)φ×1(L=1,500mm)
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																						
・ 共同	E <sub>A-C-D</sub>	Ω以下																																																							
・ 共同	E <sub>A-D</sub>	Ω以下																																																							
・ A種	E <sub>A</sub>	10Ω以下																																																							
・ B種	E <sub>B</sub>	Ω以下																																																							
・ C種	E <sub>C</sub>	10Ω以下																																																							
・ D種	E <sub>D</sub>	100Ω以下	EB( )φ×1(L=1,500mm)																																																						
・ 避雷設備	E <sub>L</sub>	10Ω以下																																																							
・ 高圧避雷器	E <sub>LH</sub>	10Ω以下																																																							
・ 低圧避雷器	E <sub>LL</sub>	10Ω以下																																																							
・ 交換機用	E <sub>t</sub>	10Ω以下																																																							
・ 通信用	E <sub>At</sub>	10Ω以下																																																							
・ 通信用	E <sub>ct</sub>	100Ω以下	EB(10)φ×1(L=1,500mm)																																																						
・ 測定用	E <sub>o</sub>		EB(10)φ×1(L=1,500mm)																																																						
28. 構内交換設備	本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。 ・ 構内交換装置 ・ 電話機取付け( 台)																																																								
29. 電話機への配線	電話機1台につき次のものを見込む。 ・ T1VF(T1VE) 0.65-2C m ・ EM-T1EF(T1EE) 0.65-2C m ・ EBT 0.4-2P m ・ EM-BT1EE 0.4-2P m ・ 2号ワイヤプロテクタ m																																																								
30. 構内情報通信設備	本工事における構内情報通信設備の工事範囲は、以下のとおりとする。 ・ 構内情報通信網装置 ・ ネットワーク管理装置 ・ 配管配線まで本工事 ・ 配管のみ本工事																																																								
31. LANケーブルの色	・ 幹線LAN:赤色 ・ 認証ネットワーク:指定なし ・ その他:指定なし																																																								
32. 機器と配線の接続	拡声設備において、増幅器などの入出力線と配線の接続は、コネクタなどを取付けて行うこと。																																																								
33. インターロック	自動火災報知設備において、感知器が作動した場合に受信機及び運動制御機と連動して空調機並びに送排風機を停止させる。																																																								
34. ガス漏れ警報装置	・ 単独( ・ 自立形 ・ 壁掛形 )																																																								
35. ガス漏れ警報装置	・ 液化石油ガス用 ・ 都市ガス用																																																								
36. 防犯設備工事範囲	・ 配管のみ本工事 ・ 機器取付調整まで本工事																																																								
37. 躯体貫通場所	躯体貫通箇所においては探査機を使用し、コンクリート内配筋を避け貫通すること。																																																								
38. 発電機回路コンセント	発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。																																																								
39. マンホールハンドホール蓋	蓋中央部に標章を刷印すること。また、用途別に「高圧」「電気」「弱電」の刷印をすること。																																																								
40. プルボックス	屋外に設置するものには、事前に水抜き穴を設けること。																																																								

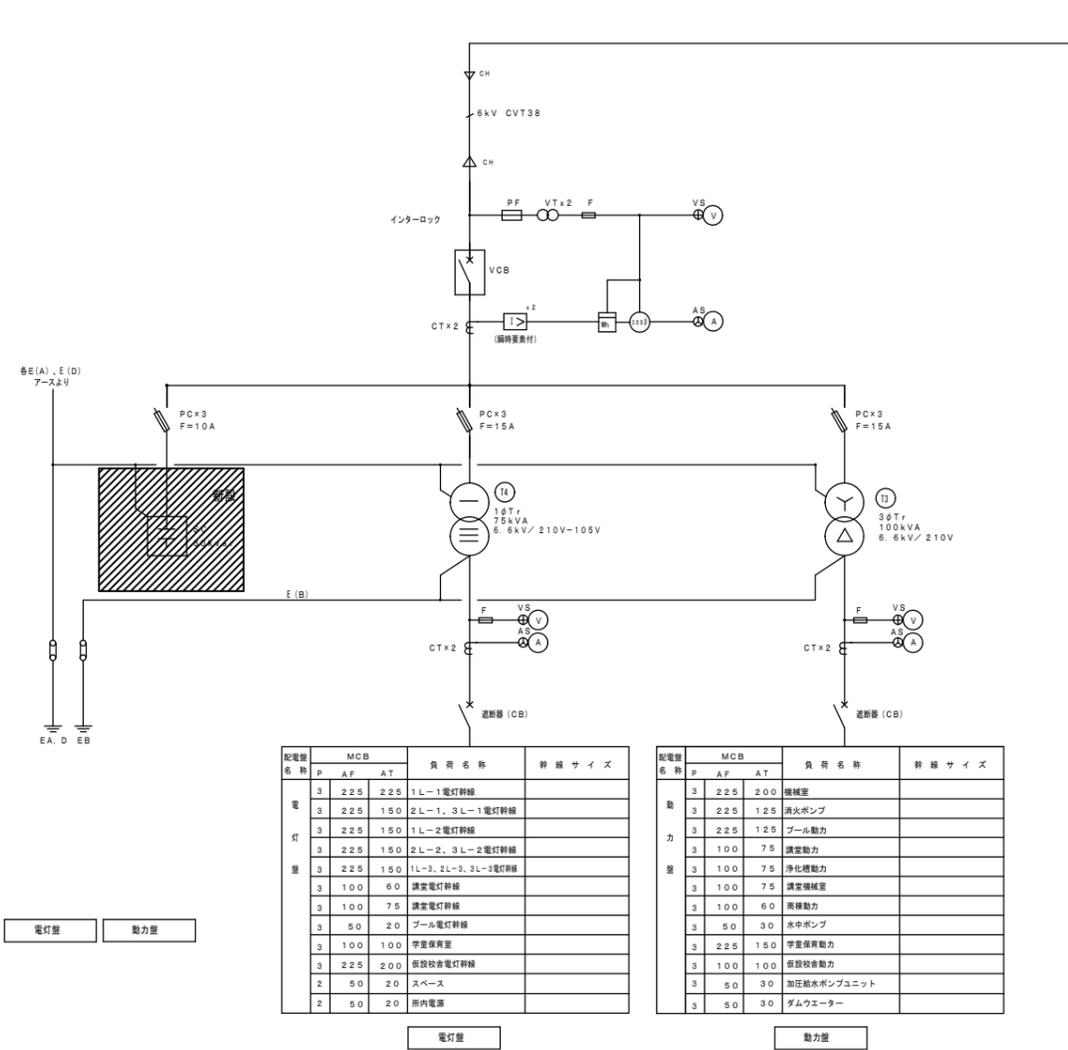
41. 建築副産物の処理について	資源の有効利用・環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制・再利用・適正処理を推進する。 現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。 また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。 工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」(共に添付書類を含む)を提出すること。																		
指定副産物(原則として、再資源化施設へ持込むもの)	その他の副産物																		
・ がれき類(コンクリート塊) (アスファルトコンクリート塊)	○廃プラスチック ○ガラス・陶磁器くず ・ 廃石こうボード																		
・ 木くず ・ 建設発生土 ・ 汚泥	○金属くず ・ 繊維くず																		
特別管理産業廃棄物	・ 廃石綿等 「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」(環境省大気保全局)に従い、収集・運搬・処分を行うこと。																		
○廃PCB等	「電気事業法:電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。																		
※ 参考受入場所は、現場説明書による。																			
建築副産物の処理内容	<table border="1"><thead><tr><th>処理内容</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>現場内における分別</td><td></td></tr><tr><td>現場内分別保管場所の設置</td><td></td></tr><tr><td>現場内分別保管場所までの運搬</td><td></td></tr><tr><td>分別保管場所からの積込み・運搬・処分</td><td></td></tr><tr><td>「建設副産物の処理計画書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr><tr><td>「建設副産物の処理結果報告書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr><tr><td>「再生資源利用計画書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr><tr><td>「再生資源利用実施書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr></tbody></table>	処理内容	備考	現場内における分別		現場内分別保管場所の設置		現場内分別保管場所までの運搬		分別保管場所からの積込み・運搬・処分		「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要	「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要
処理内容	備考																		
現場内における分別																			
現場内分別保管場所の設置																			
現場内分別保管場所までの運搬																			
分別保管場所からの積込み・運搬・処分																			
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要																		
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要																		
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要																		
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要																		
○ 廃蛍光灯および廃水銀灯は、水銀使用製品産業廃棄物として処理すること。																			
○ 停電を伴う工事は、施設管理者と事前協議を十分した上で実施すること。																			
○ 施工の際は、分電盤対象回路を遮断すること。																			
・ 建築足場等により、自動点検器が影に入る場合は、必要に応じて仮設措置を行うこと。																			
・ 本工事は、週休2日促進工事対象である。(詳細は現場説明書による。)																			
・ 入札時積算数量書活用方式対象工事である。																			
○ 撤去する変圧器、コンデンサはPCB含有検査を行うこと。																			
	R3-4																		
	年 月 日																		
工事名称	仲津小学校空調改修工事	特記仕様書																	
工事場所	行橋市大字道場寺 1439番地	図番 E/1号																	
設計者氏名	1級建築士登録第 号 建築設備士第 号																		
事業所名及び所在地	行橋市役所都市整備部建築政策課 福岡県行橋市中央一丁目1番1号																		



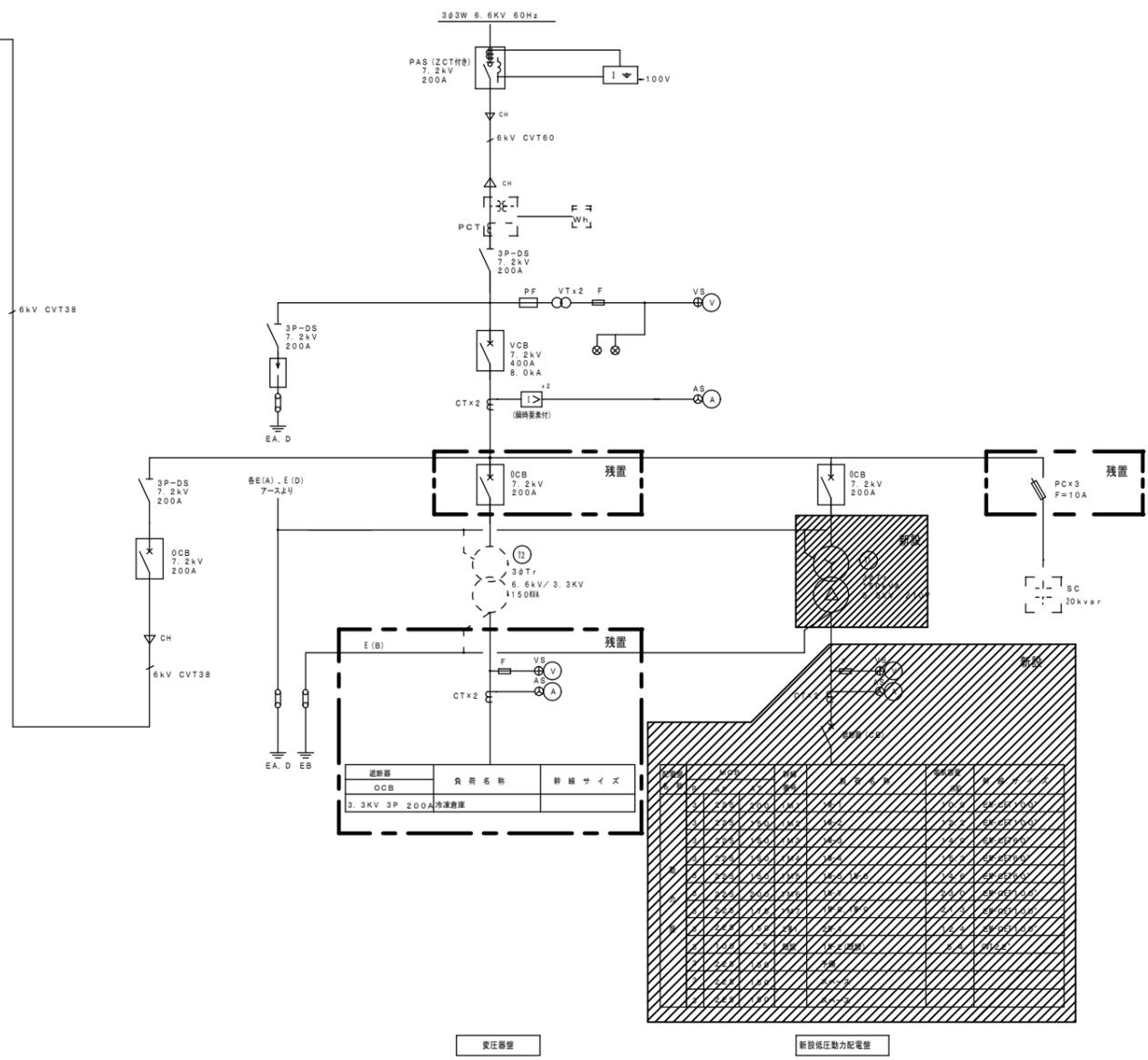


キュービクルA外観図  
基礎工事・フェンス工を含む。

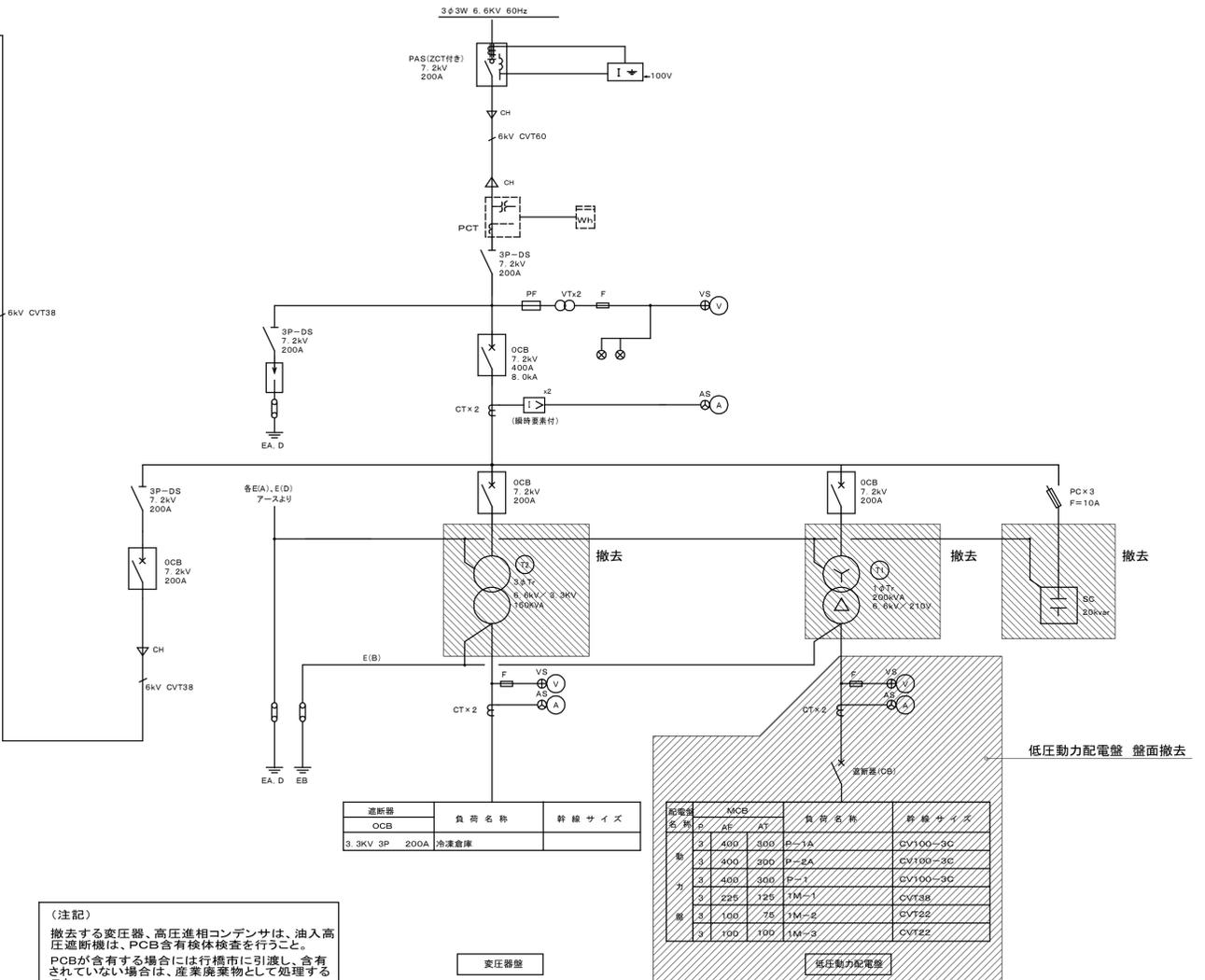
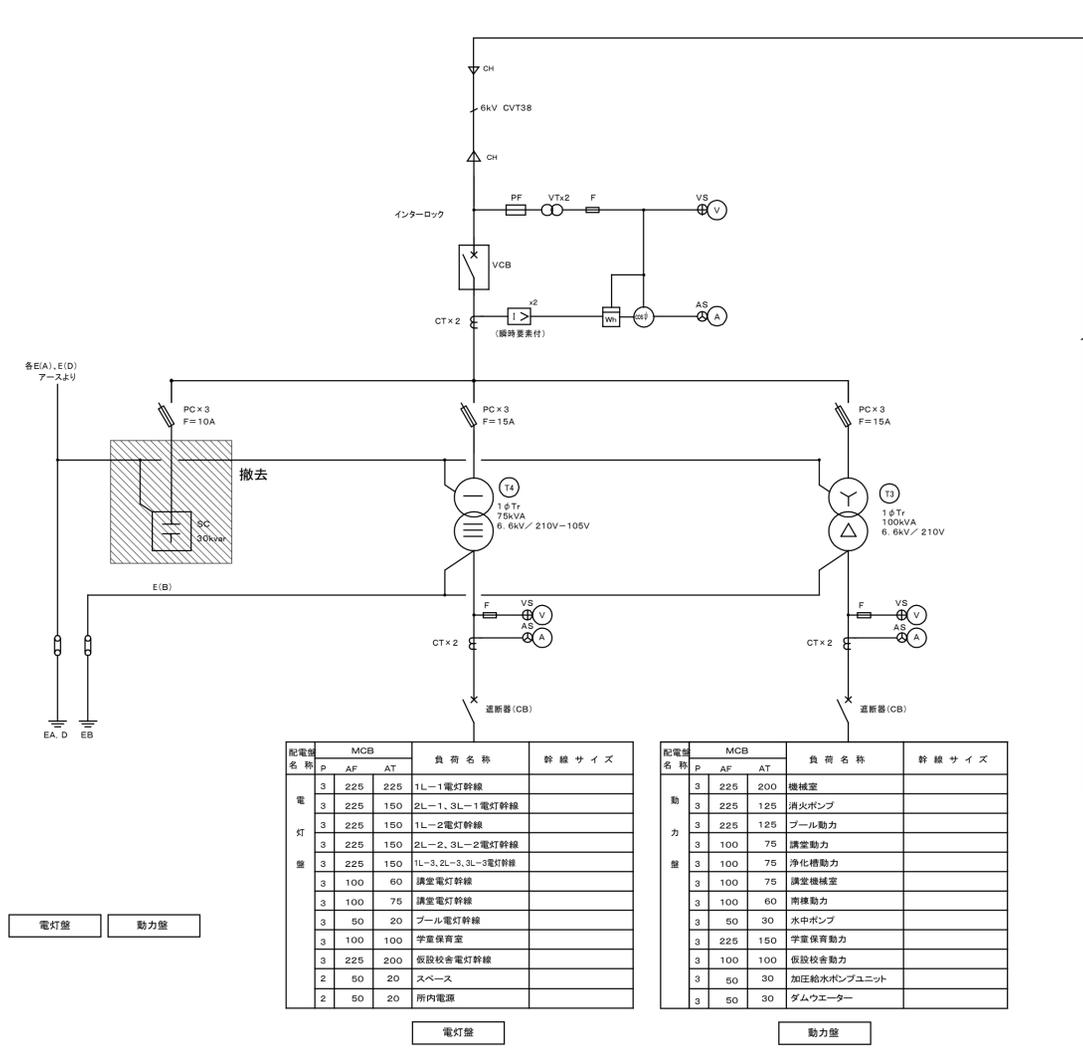
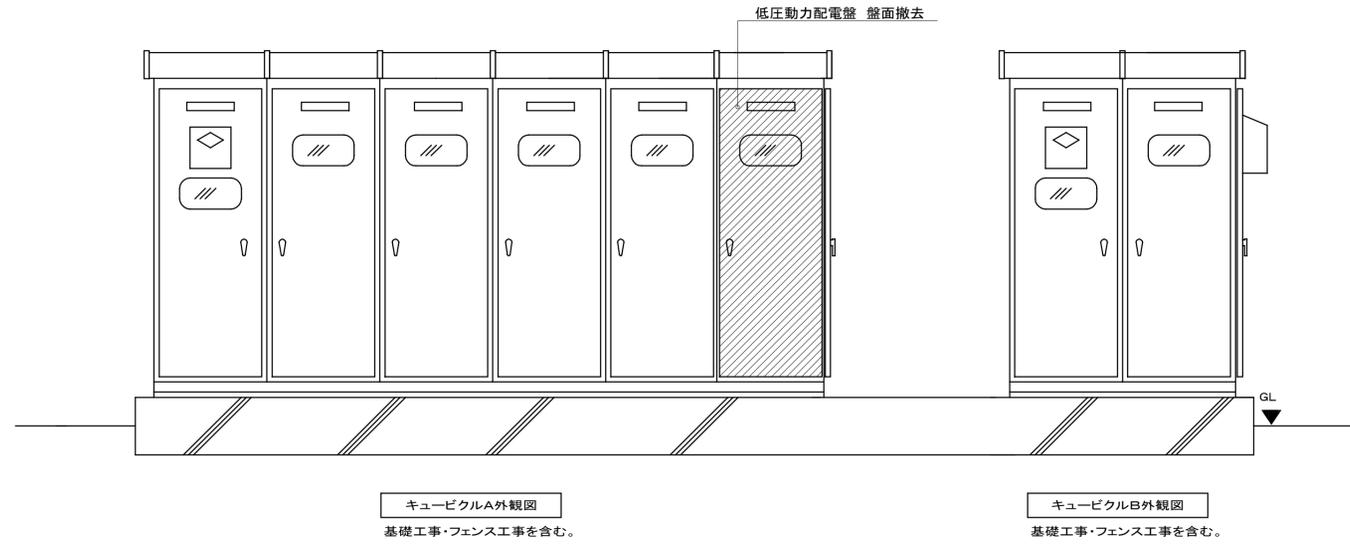
キュービクルB外観図  
基礎工事・フェンス工を含む。



キュービクルB

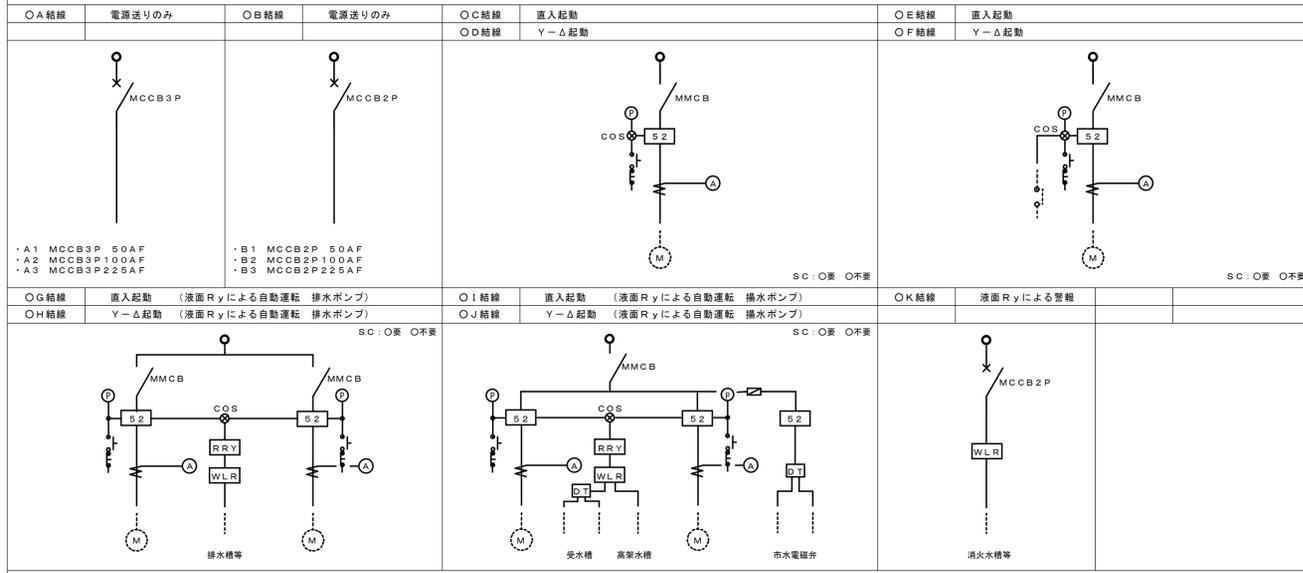


キュービクルA



(注記)  
撤去する変圧器、高圧進相コンデンサは、油入高圧遮断機は、PCB含有機体検査を行うこと。  
PCBが含有する場合には行橋市に引渡し、含有されていない場合は、産業廃棄物として処理すること。

動力操作盤 標準結線図



動力リスト

注記: 結線記号を○で囲んでいる回路はELCBを使用すること。トリップ電流は空調工事の納入仕様書により決定すること。

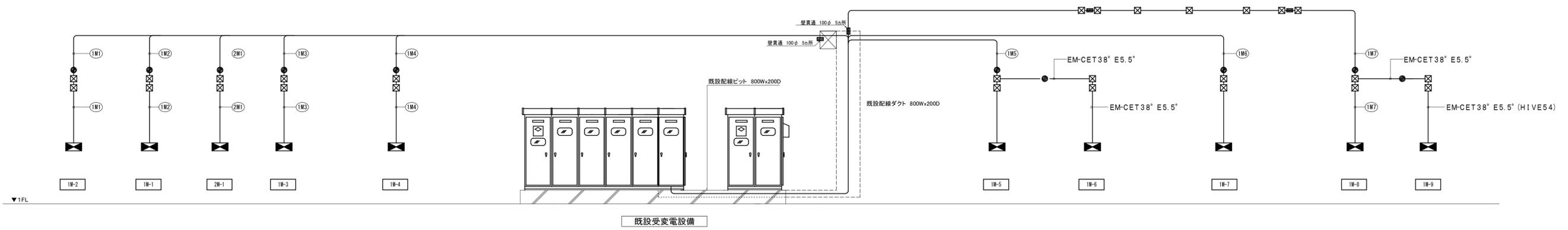
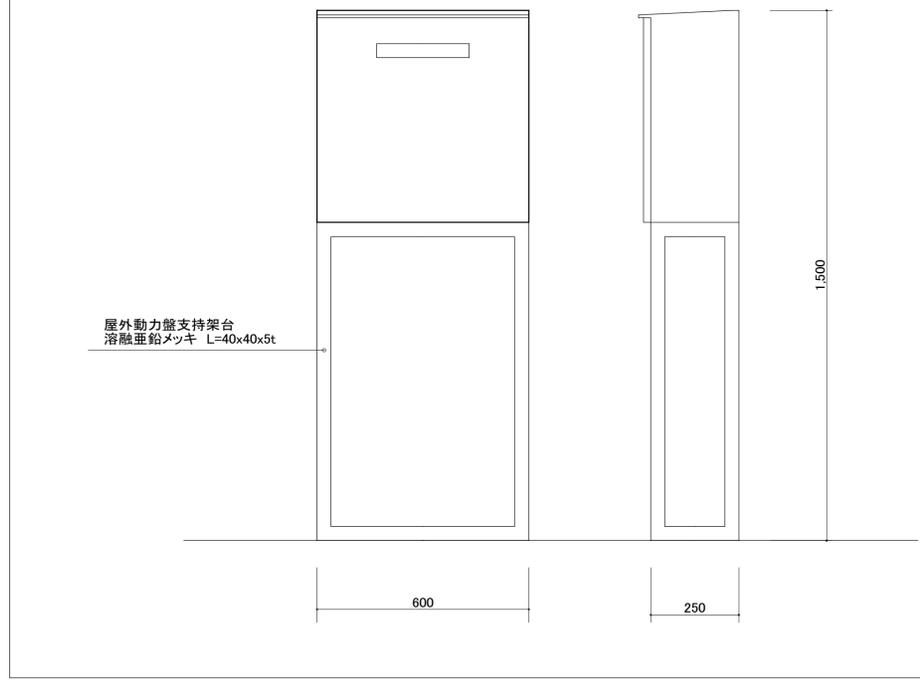
盤名称	幹線	回路番号	機器番号	機器名称	容量 (KW)	結線記号	遠方操作監視					インターロック	動力二次側配線サイズ	接地線サイズ	保護管サイズ (屋内)	保護管サイズ (屋外)	備考						
							発停	表示	故障	満水	減水												
1M-1 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 150AT EM-CET100°	○	1	ACP-1	1F職員室 室外機	冷 6.60 暖 5.90	○A1											HIVE 36						
		2	ACP-7	1F会議室 室外機	冷 2.50 暖 2.30	○A1												HIVE 28					
		3	ACP-8	1F事務室 室外機	冷 0.90 暖 0.90	○A1													HIVE 28				
		4	ACP-8	1F校長室 室外機	冷 0.90 暖 0.90	○A1														HIVE 28			
1M-2 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 150AT EM-CET100°	○	1	ACP-4	3F視聴覚室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1													HIVE 28				
		2	ACP-4	2F図書室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1													HIVE 28				
		3	ACP-7	3F視聴覚室 室外機	冷 2.50 暖 2.30	○A1														HIVE 28			
		4	ACP-5	2F図書室 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1															HIVE 28		
1M-3 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 150AT EM-CET100°	○	1	ACP-4	3F6年2組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1														HIVE 28			
		2	ACP-5	2F2年1組 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1															HIVE 28		
		3	ACP-4	3F4年1組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1															HIVE 28		
		4	ACP-5	2F2年2組 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1																HIVE 28	
		5	ACP-6	1F保健室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																HIVE 28	
1M-4 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 150AT EM-CET60°	○	1	ACP-6	1F通級指導教室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1															HIVE 28		
		2	ACP-5	2F2年2組 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1																HIVE 28	
		3	ACP-4	3F4年2組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																HIVE 28	
		4	ACP-2	3F図工室 室外機	冷 4.50 暖 4.20	○A1																HIVE 28	
		5	ACP-5	2F生活科室 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1																	HIVE 28
1M-5 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 50AF 50AT EM-CET60°	○	1	ACP-6	1F特別支援教室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																HIVE 28	
		2	ACP-6	2F特別支援教室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																	HIVE 28

動力リスト

注記: 結線記号を○で囲んでいる回路はELCBを使用すること。備考欄特記なきはELCB3P20Aとする。

盤名称	幹線	回路番号	機器番号	機器名称	容量 (KW)	結線記号	遠方操作監視					インターロック	動力二次側配線サイズ	接地線サイズ	保護管サイズ (屋内)	保護管サイズ (屋外)	備考								
							発停	表示	故障	満水	減水														
1M-6 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 100AF 100AT EM-CET38°	○	1	ACP-4	1F家庭科室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1															HIVE 28				
		2	ACP-4	2F理科室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																HIVE 28			
		3	ACP-6	3F音楽室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																HIVE 28			
		4	ACP-6	3F音楽室 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																	HIVE 28		
1M-7 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 200AT EM-CET100°	○	1	ACP-3	1F特別活動室 室外機	冷 4.50 暖 4.20	○A1																HIVE 28			
		2	ACP-3	2F特別活動室 室外機	冷 4.50 暖 4.20	○A1																	HIVE 28		
		3	ACP-7	3Fコンピューター室 室外機	冷 2.50 暖 2.30	○A1																	HIVE 28		
		4	ACP-4	3Fコンピューター室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		5	ACP-3	2F特別活動室 室外機	冷 4.50 暖 4.20	○A1																		HIVE 28	
		6	ACP-4	1F会議室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																		HIVE 28	
1M-8 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 100AF 100AT EM-CET100°	○	1	ACP-4	1F特別支援教室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																HIVE 28			
		2	ACP-4	2F3年2組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		3	ACP-6	3F5年1組 室外機	冷 1.90 暖 2.00	○A1																	HIVE 28		
1M-9 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 100AF 100AT EM-CET38°	○	1	ACP-4	1F多目的室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		2	ACP-4	2F3年1組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		3	ACP-4	3F5年2組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		4	ACP-4	3F5年2組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																		HIVE 28	
2M-1 (屋外防水型) (鋼板製) 溶融亜鉛鍍金製支持金具付 MCCB3P 225AF 150AT EM-CET100°	○	1	ACP-5	2F特別活動室 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1																	HIVE 28		
		2	ACP-4	3F特別活動室 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																	HIVE 28		
		3	ACP-5	2F1年1組 室外機	冷 2.70 暖 2.90	○A1																	HIVE 28		
		4	ACP-4	3F6年1組 室外機	冷 3.50 暖 3.30	○A1																		HIVE 28	

動力盤参考姿図 S=1/10

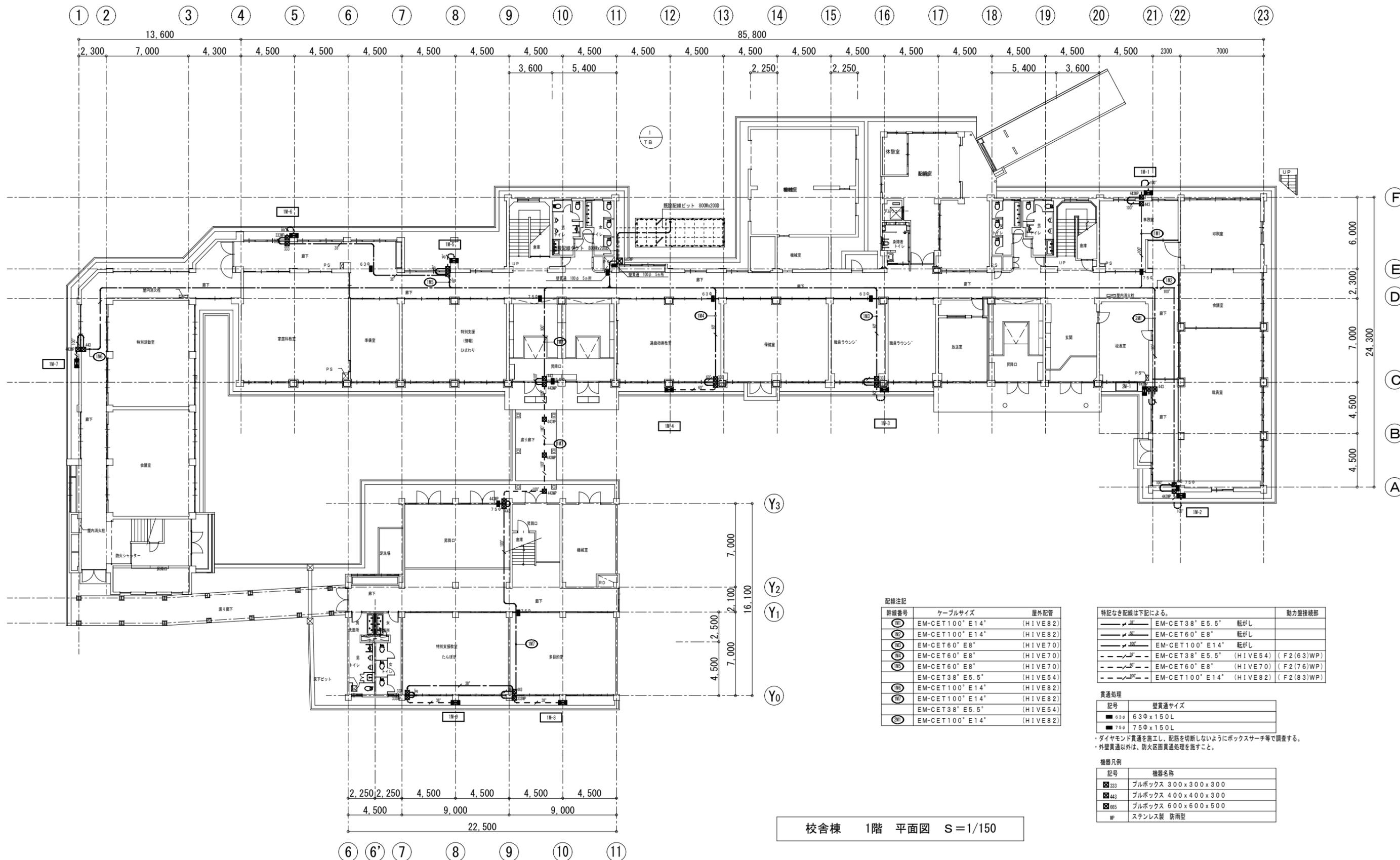


動力幹線設備系統図

配線注記

幹線番号	ケーブルサイズ	屋外配管
(1M1)	EM-CET 100° E14°	(HIVE82)
(1M2)	EM-CET 100° E14°	(HIVE82)
(1M3)	EM-CET 60° E8°	(HIVE70)
(1M4)	EM-CET 60° E8°	(HIVE70)
(1M5)	EM-CET 60° E8°	(HIVE70)
(1M6)	EM-CET 38° E5.5°	(HIVE54)
(1M7)	EM-CET 100° E14°	(HIVE82)
(1M8)	EM-CET 38° E5.5°	(HIVE54)
(2M1)	EM-CET 100° E14°	(HIVE82)

- ◆ : ダイヤモンド貫通を示す。
- : 丸型防火区画貫通処理材を示す。
- ☒ : プルボックスを示す。



配線注記

幹線番号	ケーブルサイズ	屋外配管
①	EM-CET100° E14°	(HIVE82)
②	EM-CET100° E14°	(HIVE82)
③	EM-CET60° E8°	(HIVE70)
④	EM-CET60° E8°	(HIVE70)
⑤	EM-CET60° E8°	(HIVE70)
⑥	EM-CET38° E5.5°	(HIVE54)
⑦	EM-CET100° E14°	(HIVE82)
⑧	EM-CET100° E14°	(HIVE82)
⑨	EM-CET38° E5.5°	(HIVE54)
⑩	EM-CET100° E14°	(HIVE82)

特記なき配線は下記による。

記号	動力盤接続部
①	EM-CET38° E5.5° 転がし
②	EM-CET60° E8° 転がし
③	EM-CET100° E14° 転がし
④	EM-CET38° E5.5° (HIVE54) (F2(63)WP)
⑤	EM-CET60° E8° (HIVE70) (F2(76)WP)
⑥	EM-CET100° E14° (HIVE82) (F2(83)WP)

貫通処理

記号	壁貫通サイズ
①	63φ x 150L
②	75φ x 150L

・ダイヤモンド貫通を施工し、配筋を切断しないようにボックスサージ等で調査する。  
 ・外壁貫通以外は、防火区画貫通処理を施すこと。

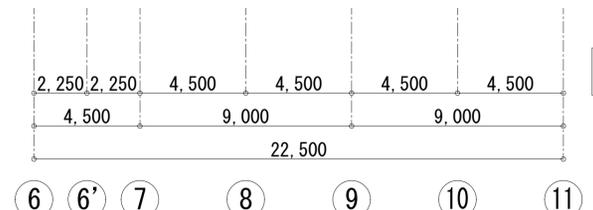
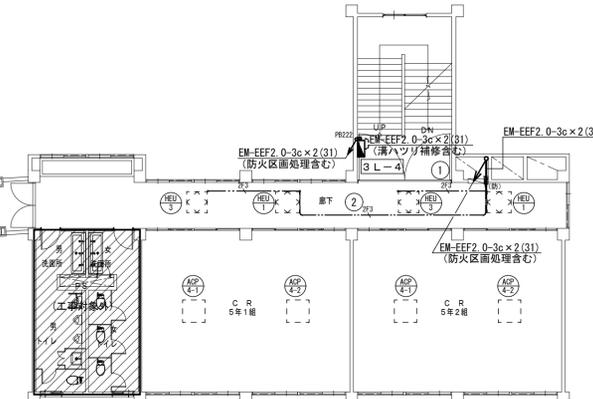
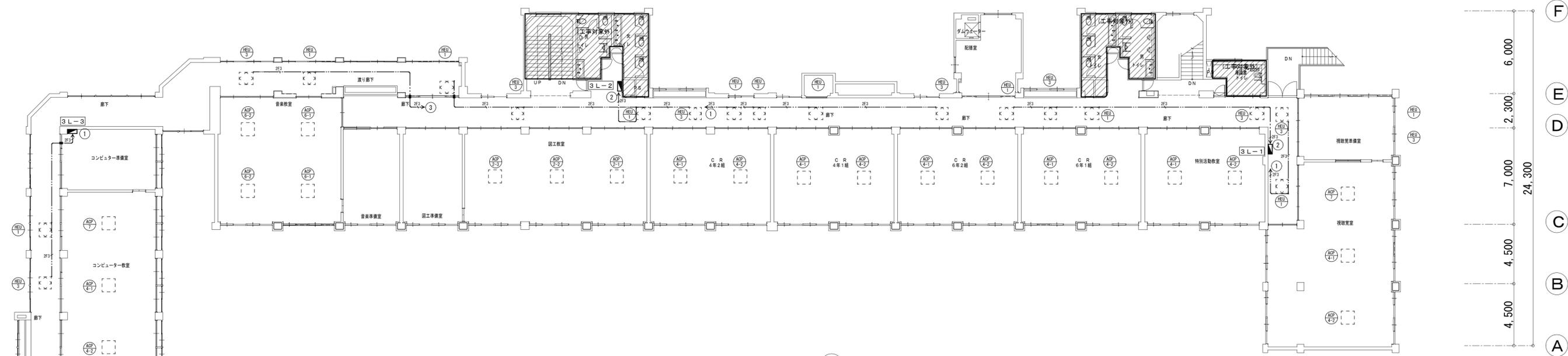
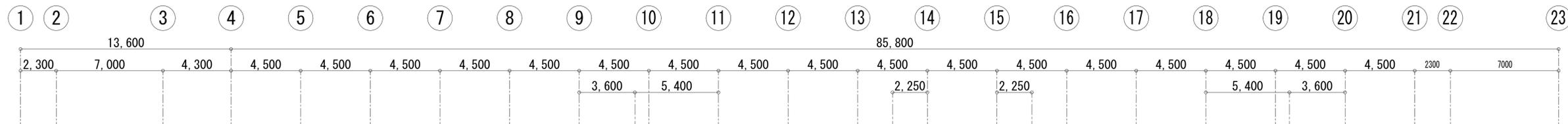
機器凡例

記号	機器名称
①	プルボックス 300 x 300 x 300
②	プルボックス 400 x 400 x 300
③	プルボックス 600 x 600 x 500
WP	ステンレス製 防雨型

校舎棟 1階 平面図 S=1/150



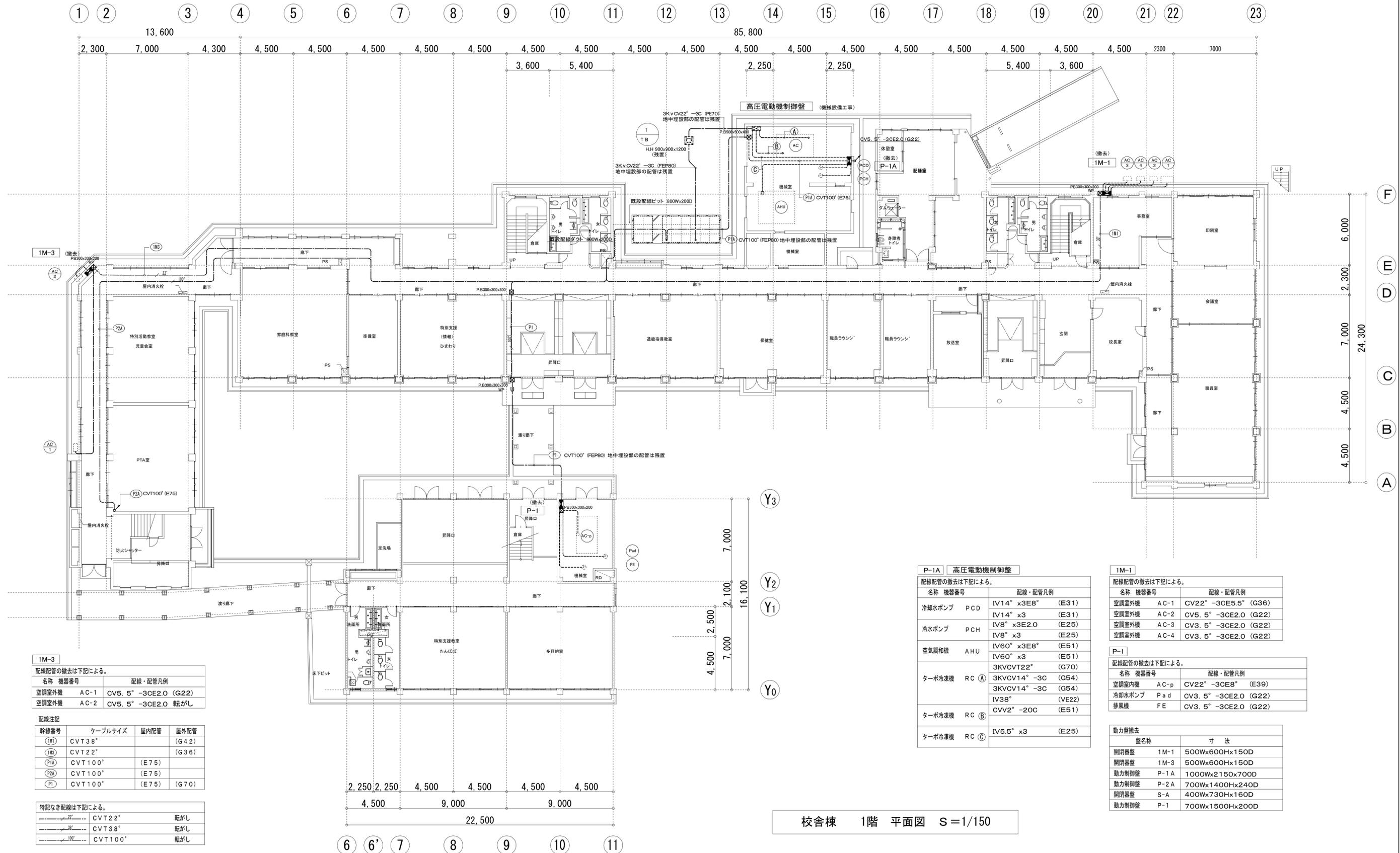




校舎棟 3階 平面図 S=1/150

- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事前搬入通路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピューター室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に棚足場を設置し、棚足場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

記号	名 称	凡 例	備 考
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-1	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-2	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-3	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-4	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-5	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-6	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-7	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-8	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	1M-9	新設
■	空調用動力線 (鋼板製、防水型)	2M-1	新設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	1L-1	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	1L-2	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	1L-3	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	1L-4	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	2L-1	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	2L-2	今期MCCB2P50AF20ATを4個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	2L-3	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	2L-4	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	3L-1	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	3L-2	今期MCCB2P50AF20ATを4個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	3L-3	今期MCCB2P50AF20ATを1個増設
■	既設電灯分電盤 (鋼板製)	3L-4	今期MCCB2P50AF20ATを2個増設
□	手元開閉器 (ケースブレーカー) 防水型	MCCB3P30AF20AT	
□	ブルボックス (鋼板製、指定色塗装付)	200×200×200	
□	ブルボックス (鋼板製、指定色塗装付)	300×300×200	
□	ブルボックス (樹脂製、防水型)	200×200×200	
□	ブルボックス (樹脂製、防水型)	300×300×200	
■	鋼金	L=900	
---	天井隠蔽配管配線		
---	床 隠蔽配管配線		
---	露出配管配線		
---	地中埋設配管配線		
---	天井コロガシ配線		
---	配管配線立上げ、引き下げ		
■	壁貫通補修		適合する金属管にて保護
■	防火区画処理		適合する金属管にて保護



**1M-3**  
配線配管の撤去は下記による。

名称	機器番号	配線・配管凡例
空調室外機	AC-1	CV5.5° -3CE2.0 (G22)
空調室外機	AC-2	CV5.5° -3CE2.0 転がし

**配線注記**

幹線番号	ケーブルサイズ	屋内配管	屋外配管
(IM)	CVT38°		(G42)
(IM)	CVT22°		(G36)
(PIA)	CVT100°	(E75)	
(P2A)	CVT100°	(E75)	
(PI)	CVT100°	(E75)	(G70)

**特記なき配線は下記による。**

37	CVT22°	転がし
38	CVT38°	転がし
100	CVT100°	転がし

**P-1A 高圧電動機制御盤**  
配線配管の撤去は下記による。

名称	機器番号	配線・配管凡例
冷却水ポンプ	PCD	IV14° x3E8° (E31) IV14° x3 (E31)
冷水ポンプ	PCH	IV8° x3E2.0 (E25) IV8° x3 (E25)
空調和機	AHU	IV60° x3E8° (E51) IV60° x3 (E51)
ターボ冷凍機	RC (A)	3KVCVT22° (G70) 3KVCV14° -3C (G54) 3KVCV14° -3C (G54) IV38° (VE22)
ターボ冷凍機	RC (B)	CVV2° -20C (E51)
ターボ冷凍機	RC (C)	IV5.5° x3 (E25)

**1M-1**  
配線配管の撤去は下記による。

名称	機器番号	配線・配管凡例
空調室外機	AC-1	CV22° -3CE5.5° (G36)
空調室外機	AC-2	CV5.5° -3CE2.0 (G22)
空調室外機	AC-3	CV3.5° -3CE2.0 (G22)
空調室外機	AC-4	CV3.5° -3CE2.0 (G22)

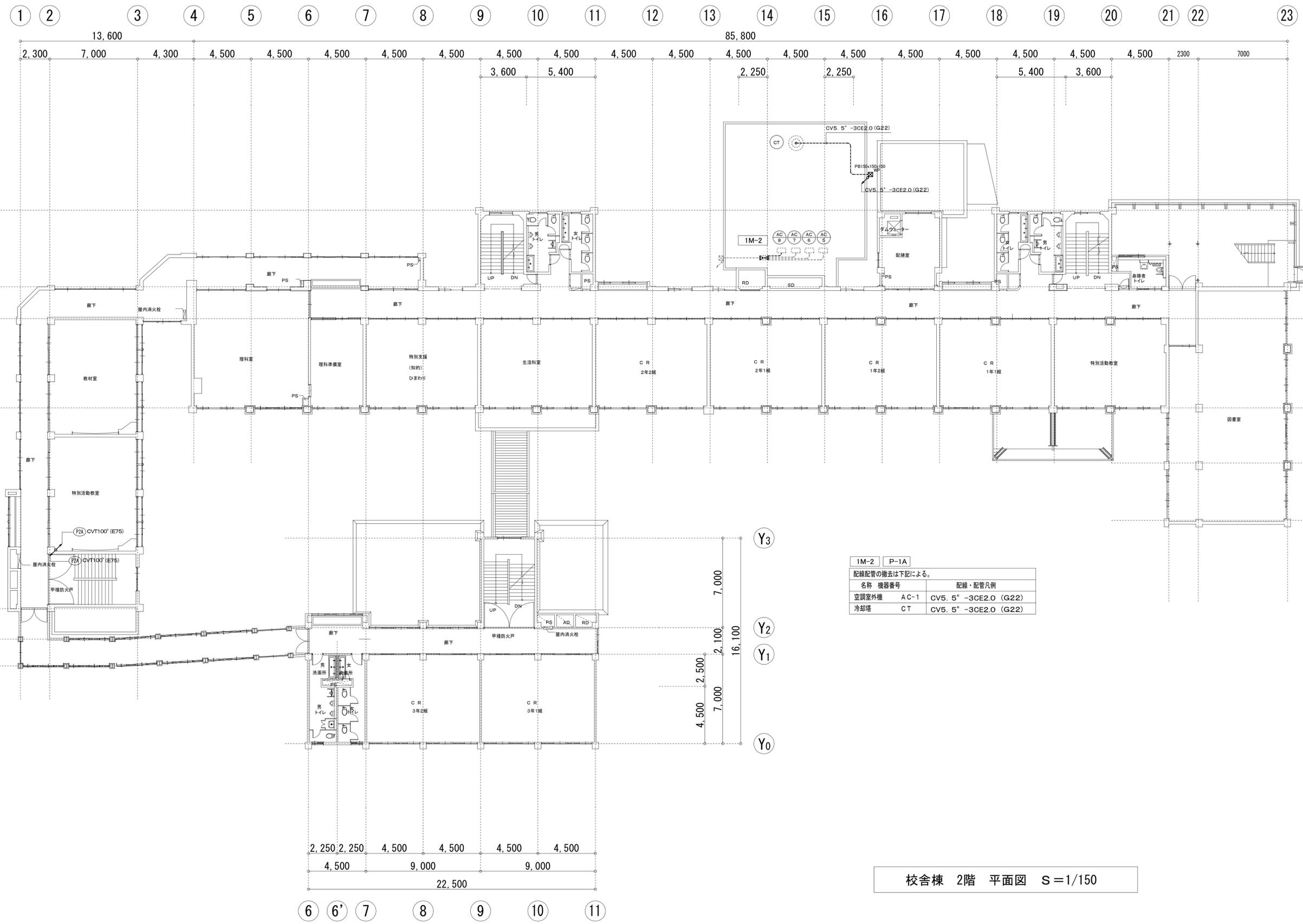
**P-1**  
配線配管の撤去は下記による。

名称	機器番号	配線・配管凡例
空調室内機	AC-p	CV22° -3CE8° (E39)
冷却水ポンプ	Pa d	CV3.5° -3CE2.0 (G22)
排風機	FE	CV3.5° -3CE2.0 (G22)

**動力盤撤去**

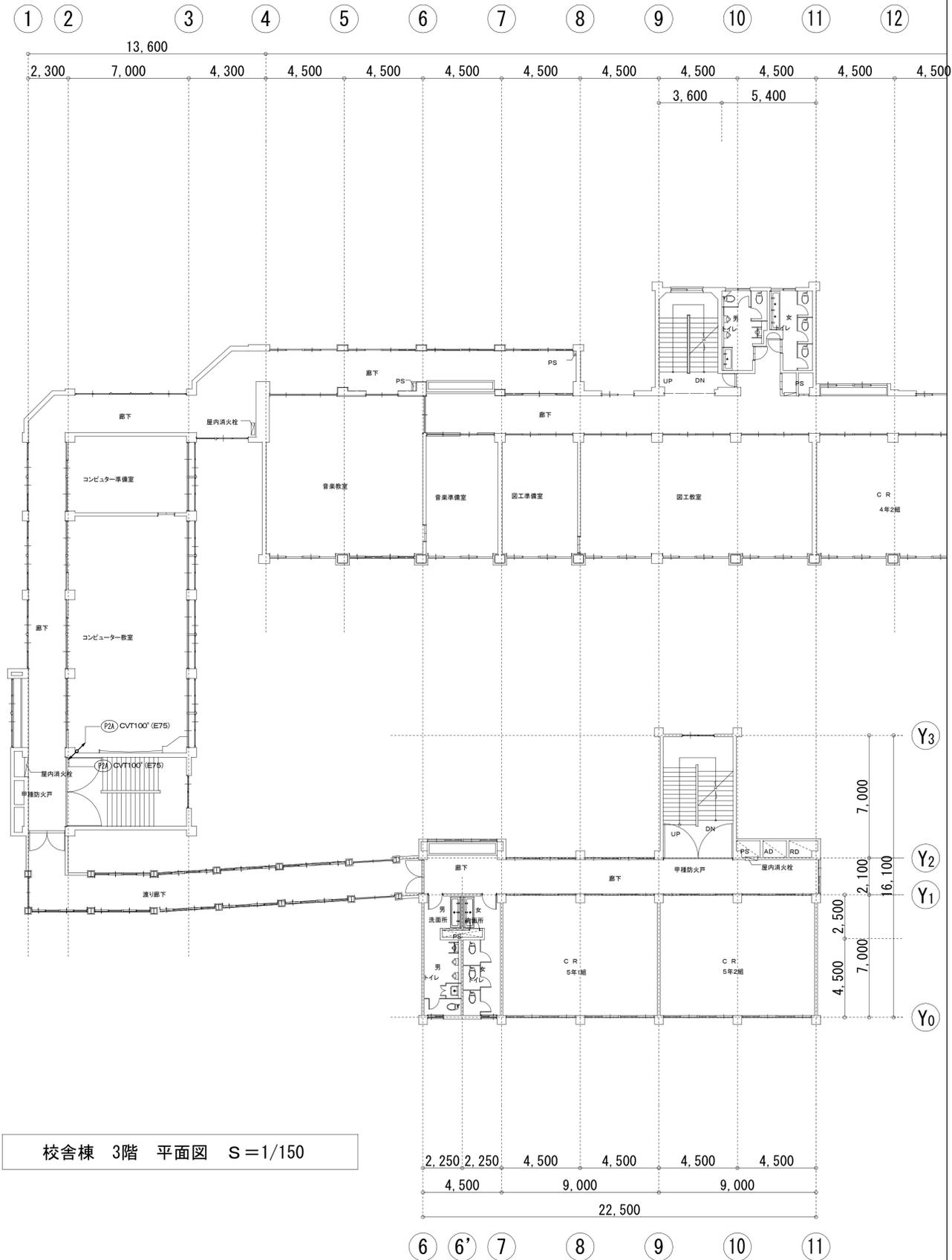
盤名称	寸法
開閉器盤	1M-1 500Wx600Hx150D
開閉器盤	1M-3 500Wx600Hx150D
動力制御盤	P-1A 1000Wx2150x700D
動力制御盤	P-2A 700Wx1400Hx240D
開閉器盤	S-A 400Wx730Hx160D
動力制御盤	P-1 700Wx1500Hx200D

校舎棟 1階 平面図 S=1/150

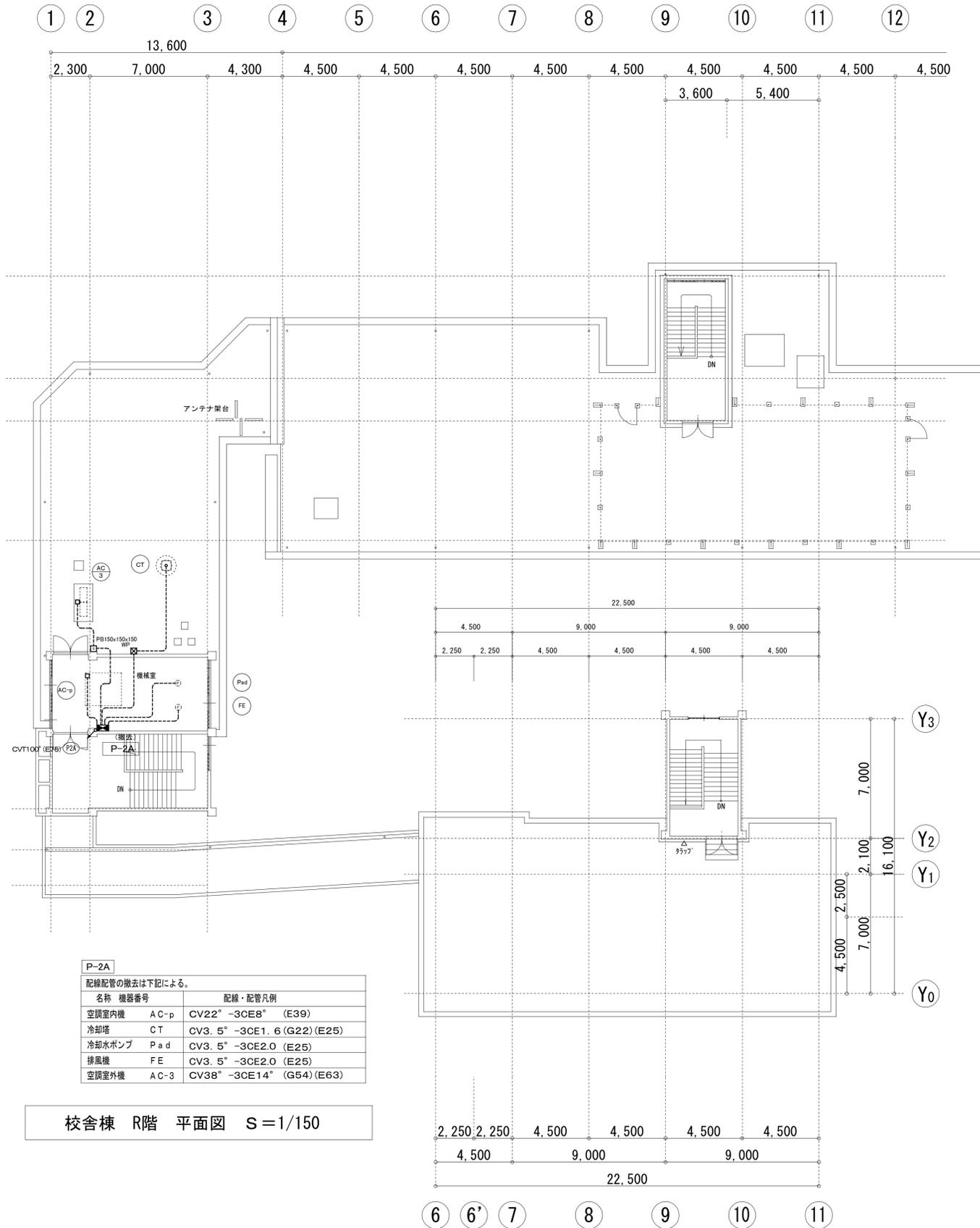


IM-2		P-1A	
配線配管の撤去は下記による。			
名称	機器番号	配線・配管凡例	
空調室外機	AC-1	CV5. 5" -3CE2.0 (G22)	
冷却塔	CT	CV5. 5" -3CE2.0 (G22)	

校舎棟 2階 平面図 S=1/150



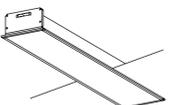
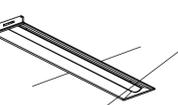
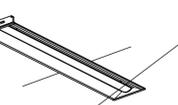
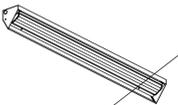
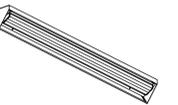
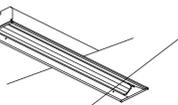
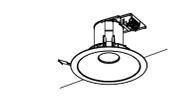
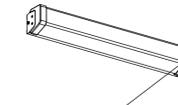
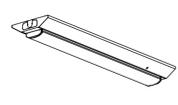
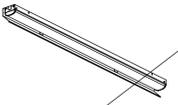
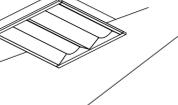
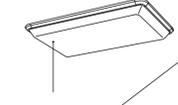
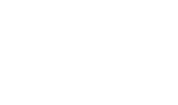
校舎棟 3階 平面図 S=1/150

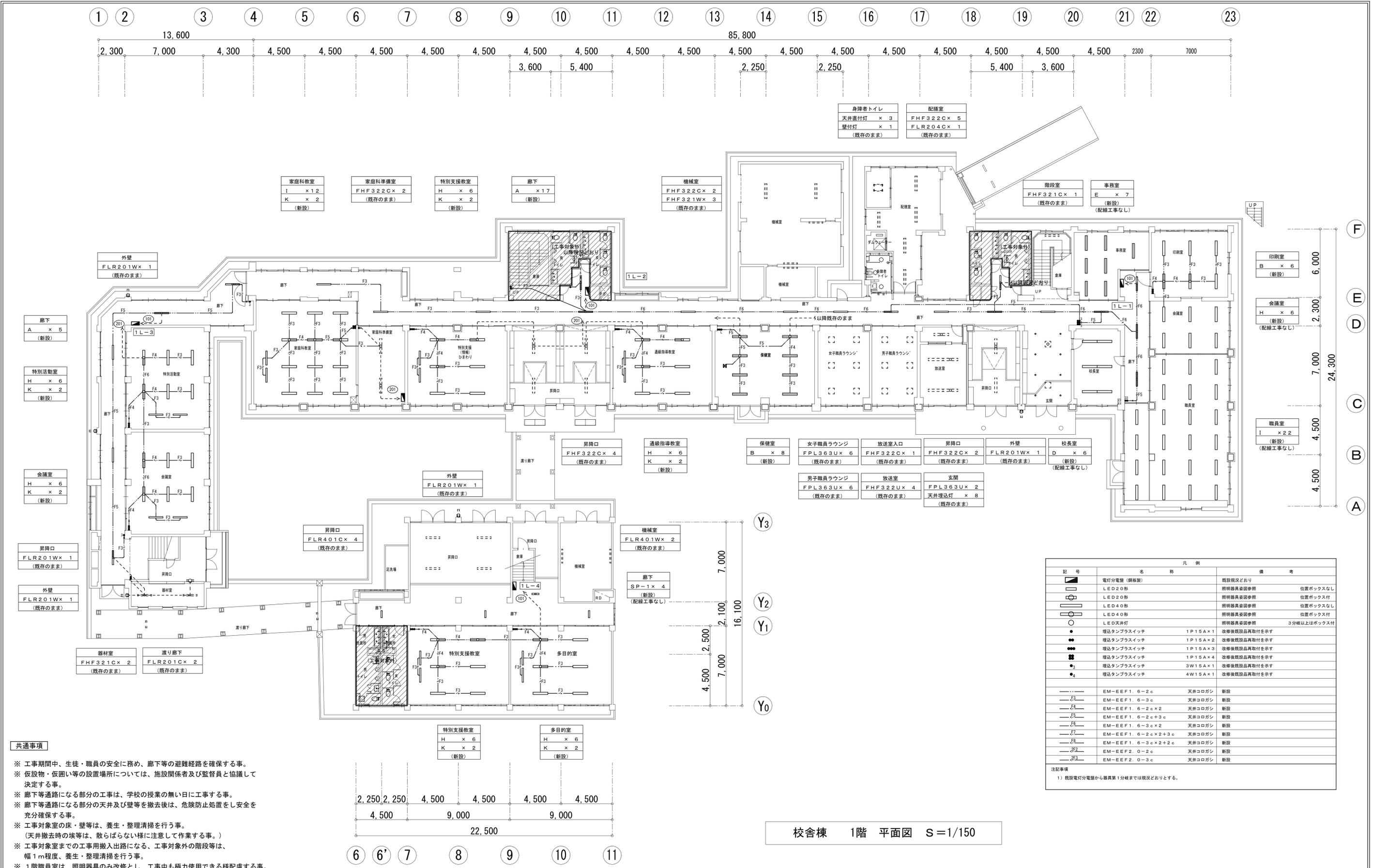


P-2A  
配線配管の撤去は下記による。

名称	機器番号	配線・配管凡例
空調室内機	AC-p	CV22° -3CE8° (E39)
冷却塔	CT	CV3. 5° -3CE1. 6 (G22)(E25)
冷却水ポンプ	Pad	CV3. 5° -3CE2.0 (E25)
排風機	FE	CV3. 5° -3CE2.0 (E25)
空調室外機	AC-3	CV38° -3CE14° (G54)(E63)

校舎棟 R階 平面図 S=1/150

照明器具姿図											
直付型 40形		直付型 40形		直付型 40形		埋込型 40形		埋込型 40形		埋込型 40形	
 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 3200lm 消費電力: 21W 消費効率: 152.3lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 6900lm 消費電力: 43W 消費効率: 160.4lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 2790lm 消費電力: 21W 消費効率: 132.8lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 6880lm 消費電力: 43W 消費効率: 155.3lm/W 埋込穴: 220×1235</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 5030lm 消費電力: 32.5W 消費効率: 154.7lm/W 埋込穴: 220×1235</p>	
A	LSS9-4-30 AHTN	B	LSS10-4-65 AHTN	C	LBS5-4-24 AHTN	D	LRS3F1-4-40 AHTN	E	LRS3-4-65 AHTN	F	LRS3-4-48 AHTN
埋込型 40形		直付型 40形		直付型 40形		直付型 40形		直付型 40形		埋込型 40形	
 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 3870lm 消費電力: 24.9W 消費効率: 155.4lm/W 埋込穴: 220×1235</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 6900lm 消費電力: 43W 消費効率: 160.4lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 5200lm 消費電力: 32.5W 消費効率: 160lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 本体: 鋼板・白色仕上 (高反射白色塗装) 光源寿命: 40,000時間 光束: 6360lm 消費電力: 44.3W 消費効率: 143.5lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 本体: 鋼板・白色仕上 (高反射白色塗装) 光源寿命: 40,000時間 光束: 4620lm 消費電力: 34.4W 消費効率: 134.3lm/W</p>		 <p>LED5(122)形<sup>△</sup>-35(1) 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 (光束維持率85%) 光束: 4500lm 消費電力: 34.4W 消費効率: 130.8lm/W</p>	
G	LRS3-4-37 AHTN	H	LSS9-4-65 AHTN	I	LSS9-4-48 AHTN	J	LSR12-4-62 AHTN	K	LSR12-4-45 AHTN	L	LRS8-4-43 AHTN
ダウンライト		ブラケット 20形		直付型 20形		直付型 40形		直付型 40形		埋込型 スクエア	
 <p>ダウンライト 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 光源寿命: 40,000時間 (光束維持率85%) 光束: 960lm 消費電力: 6.9W 消費効率: 139.1lm/W 埋込穴: 150</p>		 <p>ブラケット Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 本体: ステンレス鋼板 白色塗装 光源寿命: 40,000時間 (光束維持率85%) 光束: 2000lm 消費電力: 13.6W 消費効率: 147lm/W</p>		 <p>Myシリーズ 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 本体: 鋼板・塗装塗装めっき鋼板白色 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 800lm 消費電力: 5.8W 消費効率: 137.9lm/W</p>		 <p>Myシリーズ 昼白色 (5000K) Ra85 100V~242V共用タイプ 段調光機能付 n77 5(1) フラットタイプ (E23) すず汚れ防止コーティング) 5(122) 光源寿命: 40,000時間 光束: 1750lm 消費電力: 13.6W 消費効率: 128.6lm/W</p>		 <p>直管形LEDランプ搭載ベースライト Ra83 100V~242V共用タイプ 連続調光20-100初期照度補正 本体: 鋼板・白色仕上 (高反射白色塗装) 反射板: 鋼板 白色塗装仕上 光源寿命: 40,000時間 光束: 6400lm 消費電力: 42.1W 消費効率: 152lm/W 埋込穴: 450</p>		 <p>埋込型スクエアライト 昼白色 (5000K) Ra83 100V~242V共用タイプ 連続調光 5~100 本体: 鋼板 白色塗装仕上 反射板: 鋼板 白色塗装仕上 光源寿命: 40,000時間 光束: 6400lm 消費電力: 42.1W 消費効率: 152lm/W 埋込穴: 450</p>	
M	LRS1-08 AHN	N	LBF3MP/RP-2-13 AHTN	SP-1	MY-V208232/N AHTN	SP-2	MY-N420333/N AHTN	SP-3	EL-LYX4022A AHX (39N4)+L45202	SP-4	EL-SK6010N/4 AHTN
シーリング		シーリング		表示灯		表示灯		表示灯		表示灯	
 <p>LED 小形電球形 (口金: E17) 本体: プラスチック 白色</p>		 <p>LED 47W 5000K 市445 長694 高さ85 高演色LED 段調光 調光器不可</p>		 <p>天井直付金具 FA-061N (別売) 寸法: 幅160×385×出55 本体: SPC 白 芯線色: AC100V/60/242V 光源寿命: 40,000時間 (光束維持率70%) 質量: 1.0kg LED表示灯 両面 天井・壁直付兼用</p>		 <p>使用中</p>		 <p>使用中</p>		 <p>使用中</p>	
SP-5	EL-WCE1703C/W+LDA8L-G-E17/60/S x2	SP-6	0L251326R	SP-7	LMT-11917-LS9+SN-10						
<p>注 記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>照明器具型番末尾に記入の記号は、下記による。 WP: 防水型 P: バイブ吊 B: 非常用照明器具X 電池内蔵型 電池別置型</li> <li>照明器具電圧について 蛍光灯30W以下、白熱灯については100Vとする。 蛍光灯40W以上については200Vを原則とする。</li> <li>照明器具力率について 蛍光灯30W以下については低力率型とする。 蛍光灯40W以上、水銀灯については高力率型とする。</li> <li>非常用照明器具において非常時点灯は下記による。 電池別置型 I L 4 0 W 電池内蔵型 F L 4 0 W × 1 または F L 2 0 W × 1 5 0 % 点灯</li> </ol>											



- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事用搬入出路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピュータ室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に棚足場を設置し、棚足場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

1. 「配線工事なし」の表示がある部屋は改修前後で照明器具の取替のみとする。

校舎棟 1階 平面図 S=1/150

記号	名称	凡例	備考
☐	電灯分電盤 (銅板製)		既設現況どおり
○	LED20形		照明器具取替参照 位置ボックスなし
○	LED20形		照明器具取替参照 位置ボックス付
○	LED40形		照明器具取替参照 位置ボックスなし
○	LED40形		照明器具取替参照 位置ボックス付
○	LED天井灯		照明器具取替参照 3分岐以上はボックス付
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×1	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×2	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×3	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×4	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	3W15A×1	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	4W15A×1	改修後既設品再取付を示す
---	EM-EFF1. 6-2c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-3c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-2c×2	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-2c×3c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-3c×2	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-2c×2+3c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF1. 6-3c×2+2c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF2. 0-2c	天井コロガシ	新設
---	EM-EFF2. 0-3c	天井コロガシ	新設

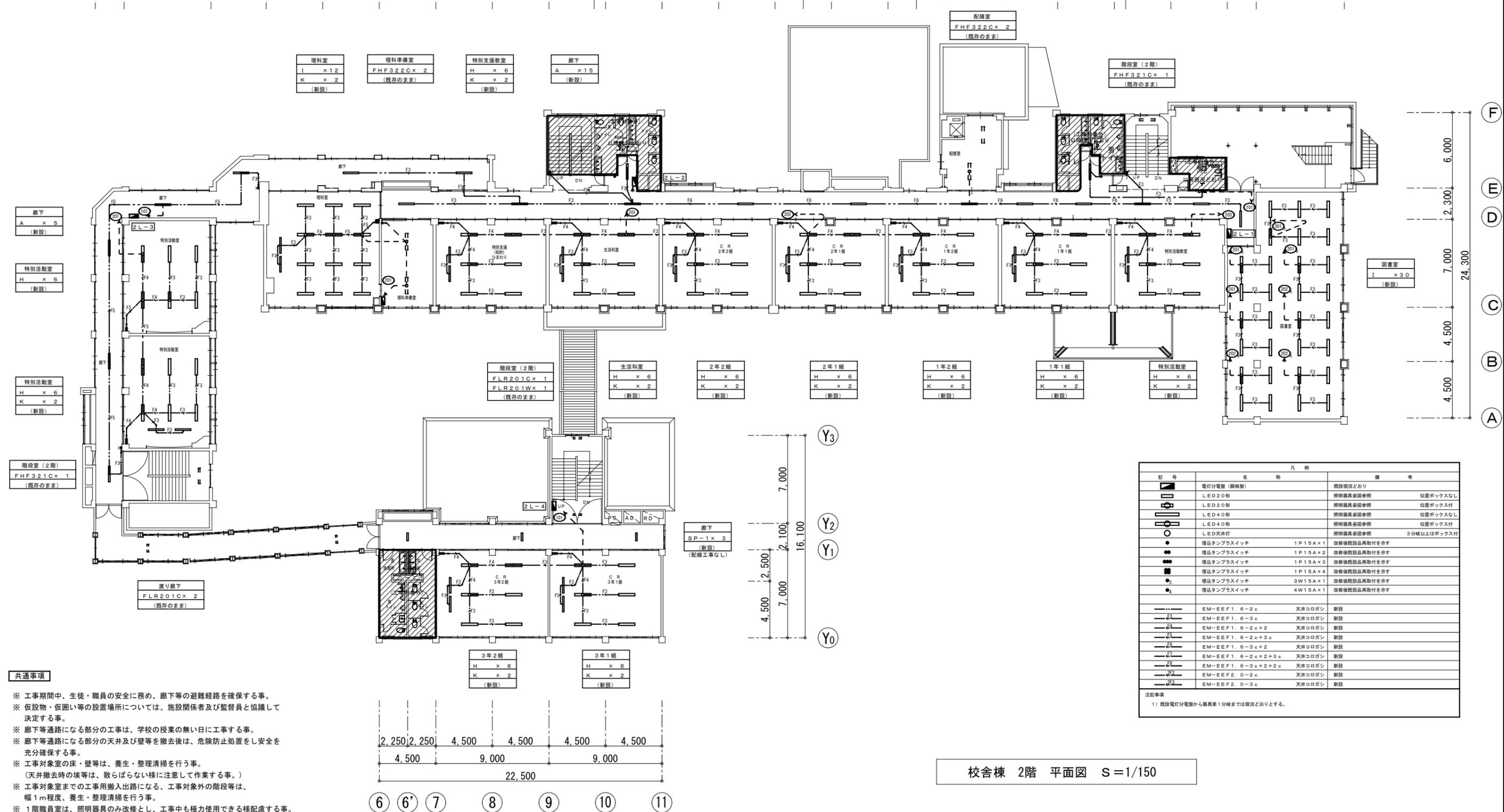
注記事項  
1) 既設電灯分電盤から器具第1分岐までは現況どおりとする。

1. 「配線工事なし」の表示がある部屋は改修前後で照明器具の取替のみとする。 さくら建築設計コンサルタント 一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-20877号 福岡県行橋市南大橋四丁目11-12 TEL・FAX 0930-23-1956 管理建築士 井澤 福男 一級建築士 大臣登録 第114138号	工事名称 <b>仲津小学校空調改修工事</b>	縮尺 S=1/150	製図年月日 2021年08月
	図面名称 <b>改修後 電灯設備 1階平面図</b>	所長 検 査 作 図	E-15

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓

13,600 85,800

2,300 7,000 4,300 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 4,500 2,300 7,000

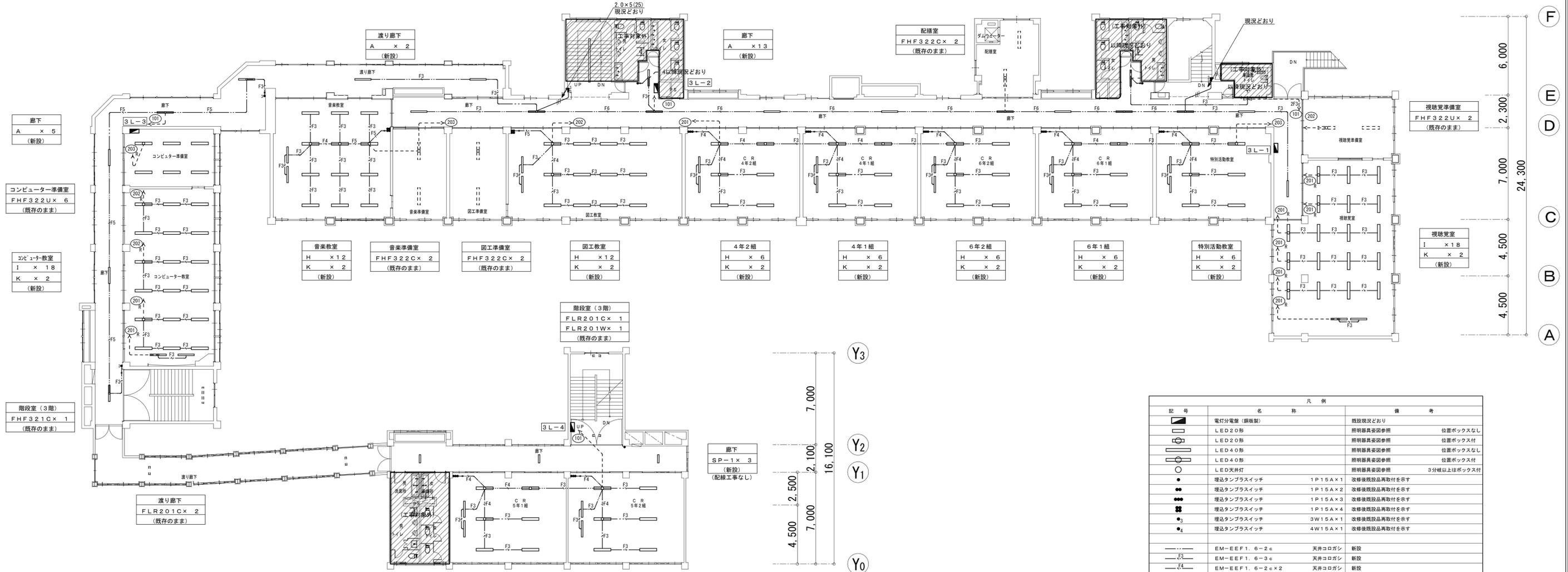
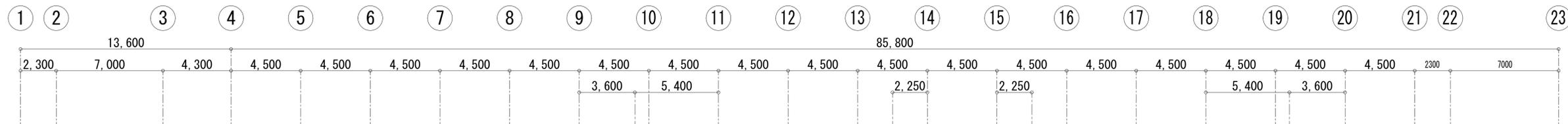


- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事用搬入通路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピューター室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に梱足場を設置し、梱足場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

記号	名称	凡例	備考
■	電灯分電盤 (銅板製)		既設状況あり
□	LED20部		照明器具取替参照 位置ボックスなし
□	LED20部		照明器具取替参照 位置ボックス付
□	LED40部		照明器具取替参照 位置ボックスなし
□	LED40部		照明器具取替参照 位置ボックス付
○	LED天井灯		照明器具取替参照 3分岐以上はボックス付
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A x 1	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A x 2	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A x 3	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A x 4	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	3W15A x 1	改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	4W15A x 1	改修後既設品再取付を示す
---	EM-EEF1.6-2c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-3c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-2c x 2	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-2c + 3c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-3c x 2	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-2c x 2 + 3c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF1.6-3c x 2 + 2c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF2.0-2c	天井コログシ	新設
---	EM-EEF2.0-3c	天井コログシ	新設

注記事項  
1) 既設電灯分電盤から器具第1分岐までは既設状況とする。

校舎棟 2階 平面図 S=1/150



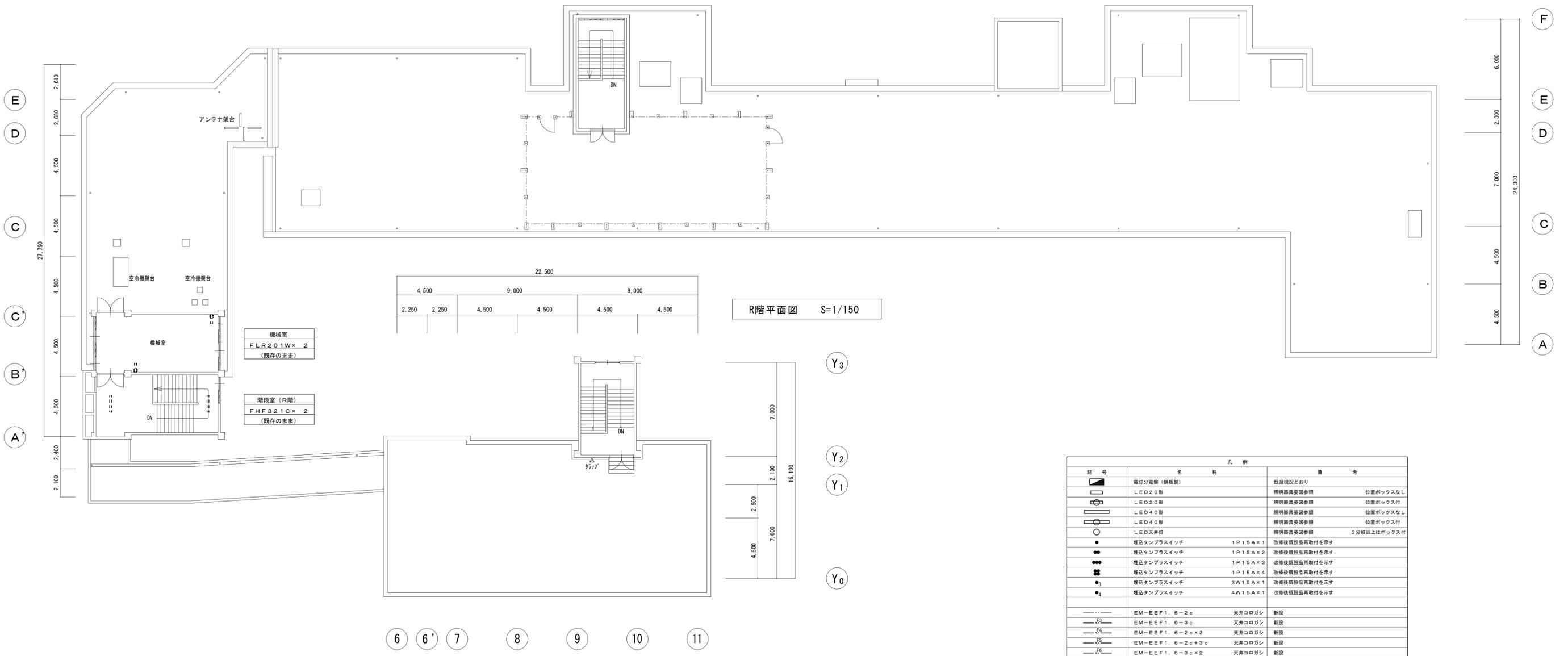
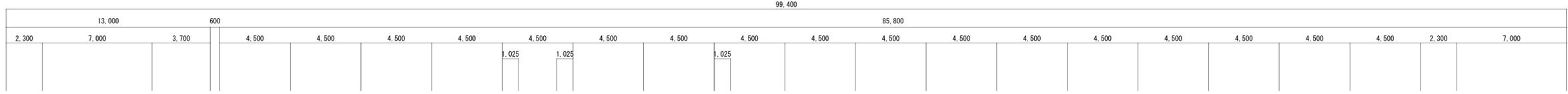
- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事前搬入路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピュータ室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に棚足場を設置し、棚足場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

校舎棟 3階 平面図 S=1/150

記号	名称	備考
■	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
□	LED20形	照明器具要部参照 位置ボックスなし
□	LED20形	照明器具要部参照 位置ボックス付
□	LED40形	照明器具要部参照 位置ボックスなし
□	LED40形	照明器具要部参照 位置ボックス付
○	LED天井灯	照明器具要部参照 3分岐以上はボックス付
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×1 改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×2 改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×3 改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×4 改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	3W15A×1 改修後既設品再取付を示す
●	埋込タンブラスイッチ	4W15A×1 改修後既設品再取付を示す
---	EM-EEF1.6-2c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-3c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-2c×2	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-2c×3c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-3c×2	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-2c×2+3c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF1.6-3c×2+2c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF2.0-2c	天井コゴシ 新設
---	EM-EEF2.0-3c	天井コゴシ 新設

注記事項  
1) 既設電灯分電盤から照明器具第1分岐までは現況どおり配管配線を使用すること。

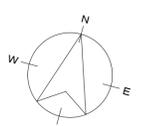
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

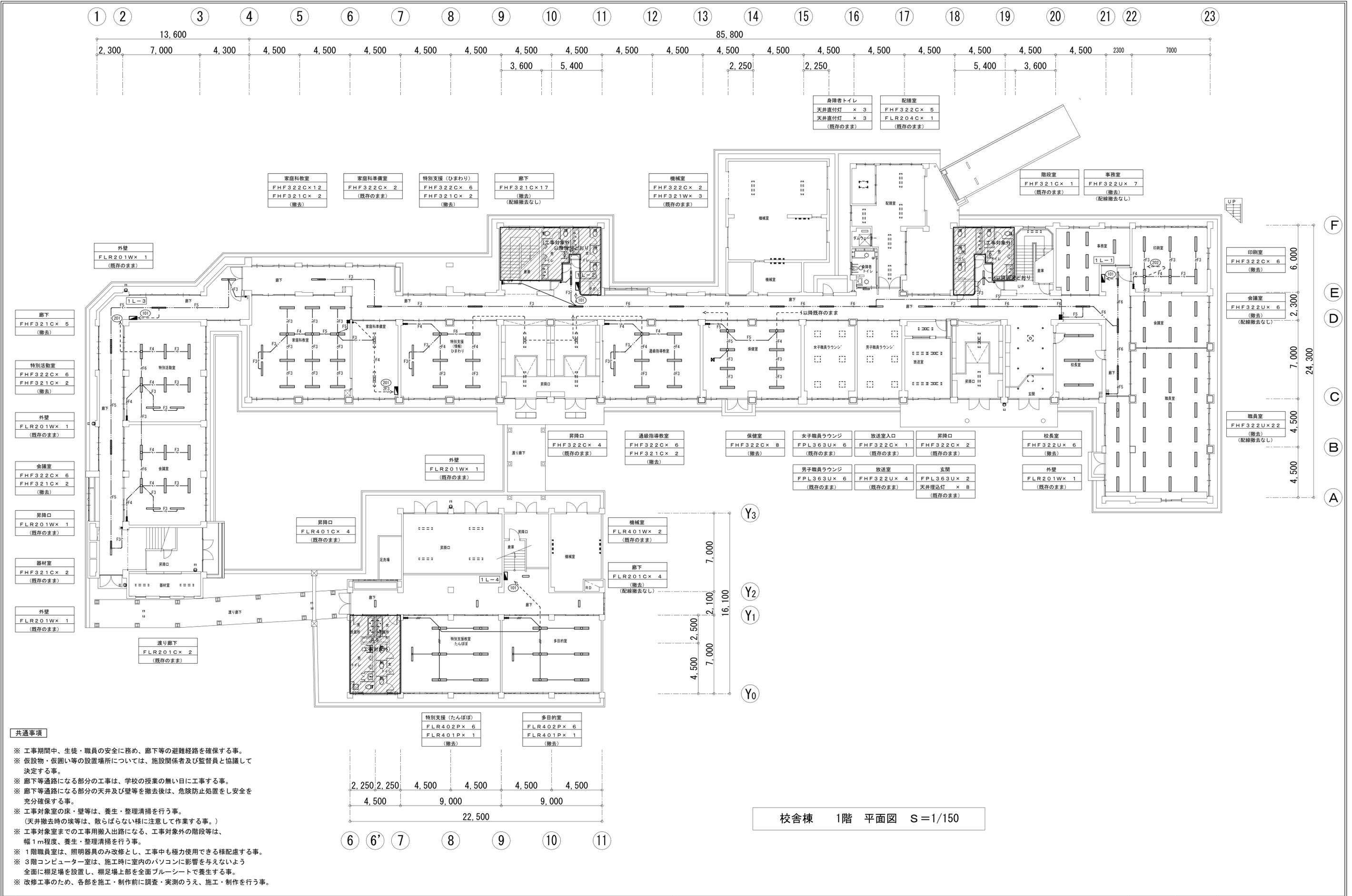


R階平面図 S=1/150

記号	名称	凡例	備考
■	電灯分電盤 (銅板製)		既設現況どおり
□	LED20形		照明器具取付参照 位置ボックスなし
□	LED20形		照明器具取付参照 位置ボックス付
□	LED40形		照明器具取付参照 位置ボックスなし
□	LED40形		照明器具取付参照 位置ボックス付
○	LED天井灯		照明器具取付参照 3分岐以上はボックス付
●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×1	改修後既設品再取付を示す
●●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×2	改修後既設品再取付を示す
●●●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×3	改修後既設品再取付を示す
●●●●	埋込タンブラスイッチ	1P15A×4	改修後既設品再取付を示す
●●●●●	埋込タンブラスイッチ	3W15A×1	改修後既設品再取付を示す
●●●●●●	埋込タンブラスイッチ	4W15A×1	改修後既設品再取付を示す
---	EM-E EF1. 6-2c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-3c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-2c×2	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-2c+3c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-3c×2	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-2c×2+3c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF1. 6-3c×2+2c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF2. 0-2c	天井コゴシ	新設
---	EM-E EF2. 0-3c	天井コゴシ	新設

注記事項  
1) 既設電灯分電盤から器具第1分岐までは現況どおりとする。





- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事用搬入路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピューター室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に棚足場を設置し、棚足場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

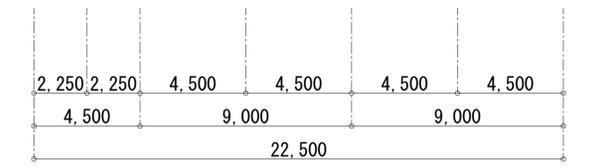
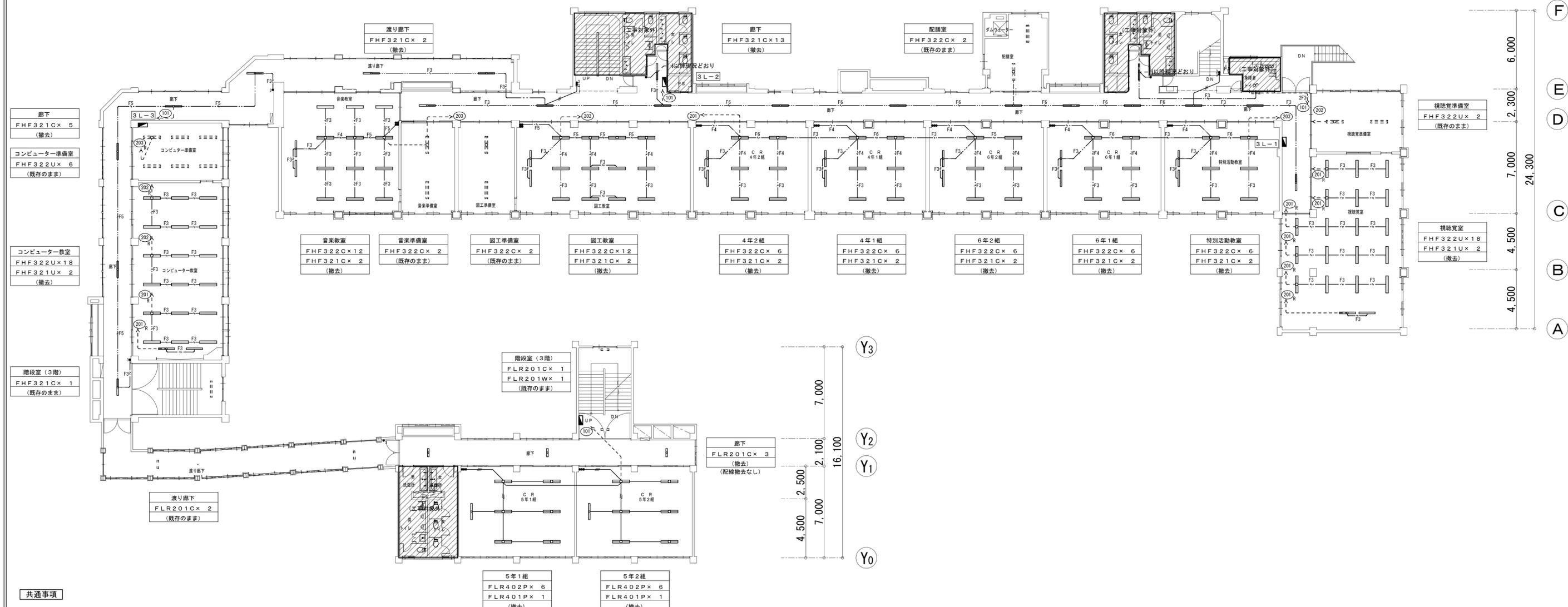
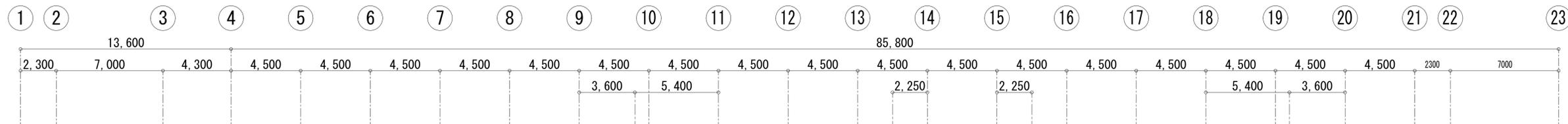
1. 改修前工事に関する凡例・特記事項はE-22号図、R階平面図参照のこと。  
 2. 「配線撤去なし」の表示がある部屋は改修前後で照明器具の取替のみとする。

さくら建築設計コンサルタント 一級建築士事務所  
 福岡県知事登録 第1-20877号  
 福岡県行橋市南大橋四丁目11-12 TEL・FAX 0930-23-1956  
 管理建築士 井澤 福男 一級建築士 大臣登録 第114138号

工事名称 仲津小学校空調改修工事  
 図面名称 改修前 電灯設備 1階平面図 (撤去図)

縮尺 S=1/150	製図年月日 2021年08月		
	所長	検図	作図





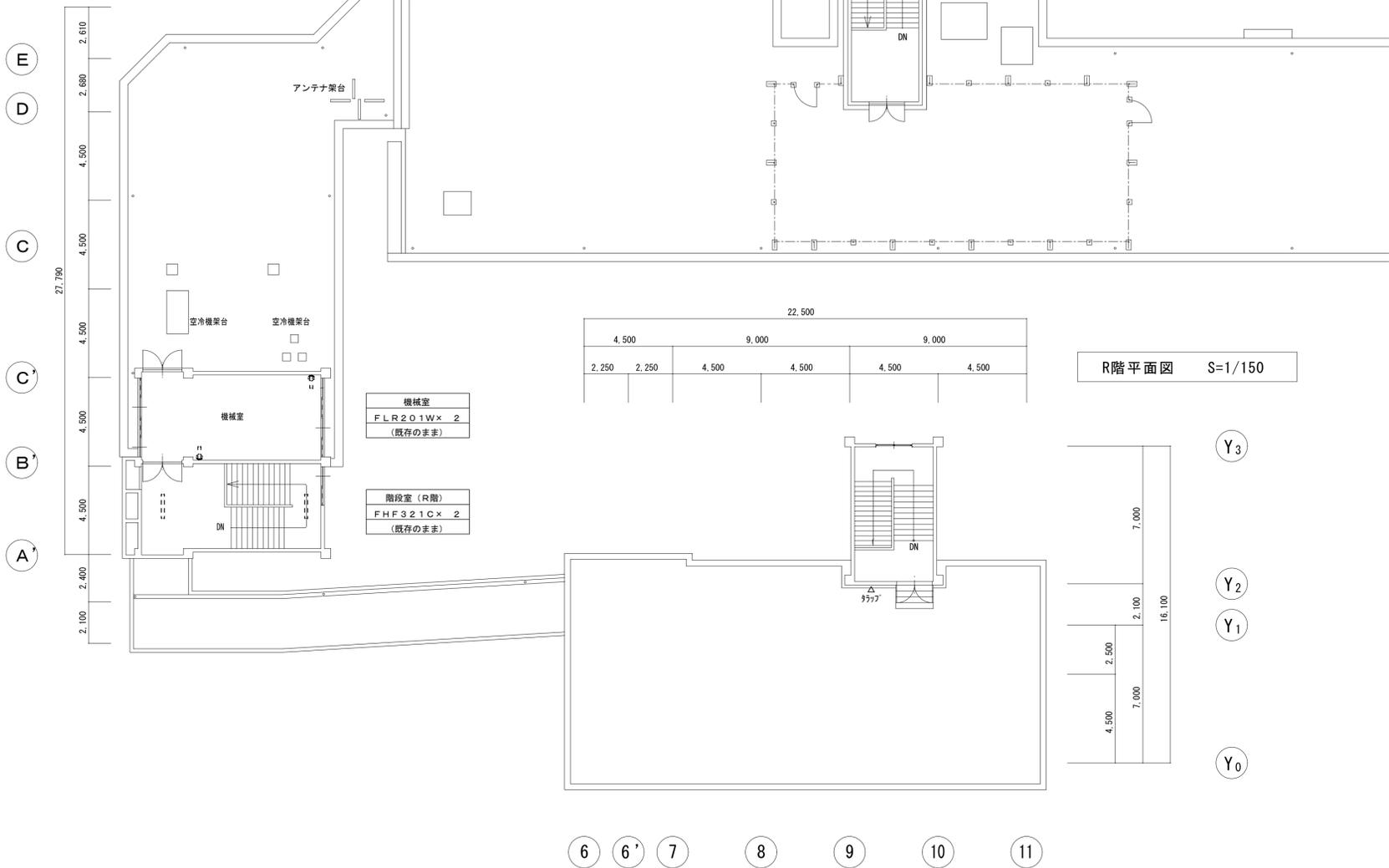
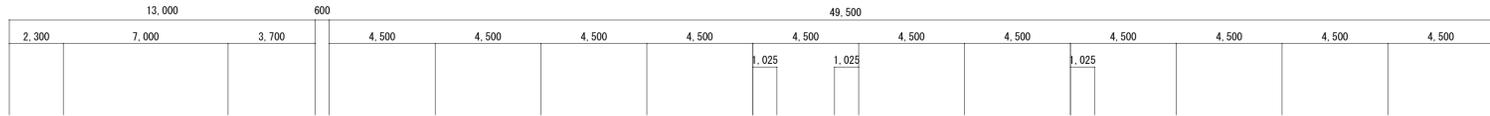
校舎棟 3階 平面図 S=1/150

- 共通事項**
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
  - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
  - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
  - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。  
(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
  - ※ 工事対象室までの工事用搬入路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
  - ※ 1階職員室は、照明器具のみ改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
  - ※ 3階コンピューター室は、施工時に室内のパソコンに影響を与えないよう全面に柵場を設置し、柵場上部を全面ブルーシートで養生する事。
  - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

1. 改修前工事に関する凡例・特記事項はE-2号図、R階平面図参照のこと。  
2. 「配線撤去なし」の表示がある部屋は改修前後で照明器具の取替のみとする。

特記事項	さくら建築設計コンサルタント	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-20877号	工事名称	仲津小学校空調改修工事	縮尺	S=1/150	製図年月日	2021年08月
	福岡県行橋市南大橋四丁目11-12 管理建築士 井澤 福男 一級建築士 大臣登録 第114138号	TEL・FAX 0930-23-1956	図面名称	改修前 電灯設備 3階平面図(撤去図)	所長	検図	作図	

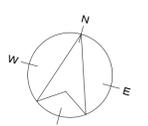
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15



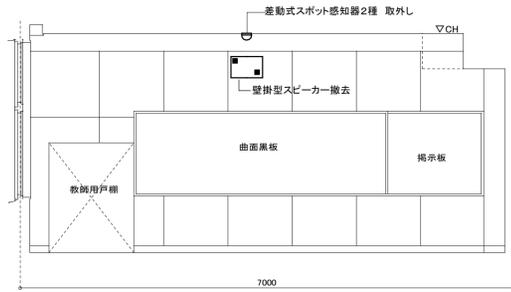
R階平面図 S=1/150

記号	名称	備考
■	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
□	蛍光灯 F L R 2 0 W-1	撤去 位置ボックスなし
□	蛍光灯 F L R 2 0 W-1	撤去 位置ボックス付
□	蛍光灯 F L R 4 0 W-1	撤去 位置ボックスなし
□	蛍光灯 F L R 4 0 W-1	撤去 位置ボックス付
□	蛍光灯 F H F 3 2 W-1	撤去 位置ボックスなし
□	蛍光灯 F H F 3 2 W-1	撤去 位置ボックス付
□	蛍光灯 F L R 4 0 W-2	撤去 位置ボックスなし
□	蛍光灯 F L R 4 0 W-2	撤去 位置ボックス付
□	蛍光灯 F H F 3 2 W-2	撤去 位置ボックスなし
□	蛍光灯 F H F 3 2 W-2	撤去 位置ボックス付
●	埋込タンブラスイッチ 1 P 1 5 A x 1	改修前一時取外しを示す
●●	埋込タンブラスイッチ 1 P 1 5 A x 2	改修前一時取外しを示す
●●●	埋込タンブラスイッチ 1 P 1 5 A x 3	改修前一時取外しを示す
●●●●	埋込タンブラスイッチ 1 P 1 5 A x 4	改修前一時取外しを示す
●●●●●	埋込タンブラスイッチ 3 W 1 5 A x 1	改修前一時取外しを示す
●●●●●●	埋込タンブラスイッチ 4 W 1 5 A x 1	改修前一時取外しを示す
---	V V F 1. 6-2 c (ビット・天井)	撤去
---F2	V V F 1. 6-3 c (ビット・天井) 1 c アース	撤去
---F4	V V F 1. 6-2 c x 2 (ビット・天井) 1 c アース	撤去
---F5	V V F 1. 6-2 c x 3 c (ビット・天井) 1 c アース	撤去
---F6	V V F 1. 6-3 c x 2 (ビット・天井) 1 c アース	撤去
---F7	V V F 1. 6-2 c x 2 x 3 c 1 c アース	撤去
---F23	V V F 2. 0-3 c (ビット・天井) 1 c アース	撤去
////	I V 1. 6 x 2 (19)	撤去
////	I V 1. 6 x 3 (19)	撤去
////	I V 1. 6 x 4 (25)	撤去
////	I V 1. 6 x 5 (25)	撤去
////	I V 1. 6 x 6 (25)	撤去
////	I V 1. 6 x 7 (25)	撤去
////	I V 1. 6 x 8 (31)	撤去
///P	I V 2. 0 x 2 (19)	撤去
---	配管配線現況どおり	現況どおり

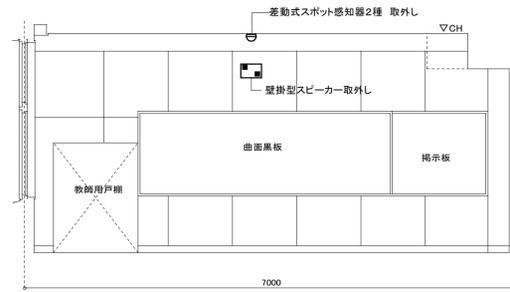
配管配線注記事項  
 1) 撤去対象物の隠蔽配管配線は撤去するが、コンクリート埋設部の配管は現況どおりとする。  
 2) 電灯分電盤から第1分線までは既設現況配管配線を使用すること。  
 3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行うこと。  
 4) 蛍光灯器具記号  
 F L R 2 0 1 は F L 2 0 W-1, F L R 2 0 2 は F L 2 0 W-2, F L R 4 0 1 は F L 4 0 W-1, F L R 4 0 2 は F L 4 0 W-2 を示す。  
 F H F 3 2 1 は F H F 3 2 W-1, F H F 3 2 2 は F H F 3 2 W-2 を示す。  
 記号 C は天井直付型、W は壁付型、U は天井埋込型、P は天井吊下型を示す。



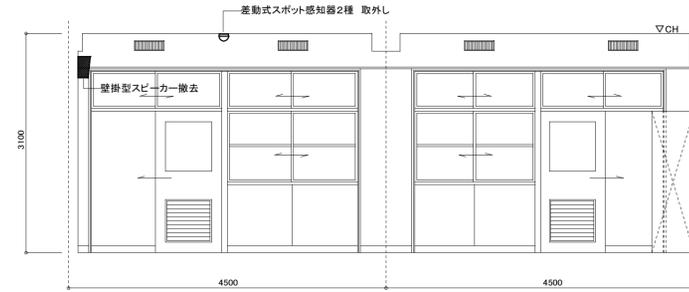
改修前 通信設備 展開図



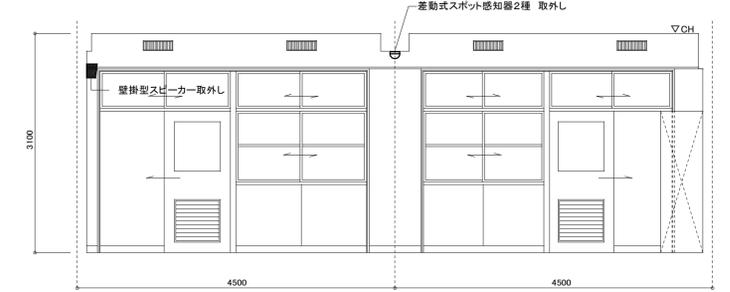
南棟教室



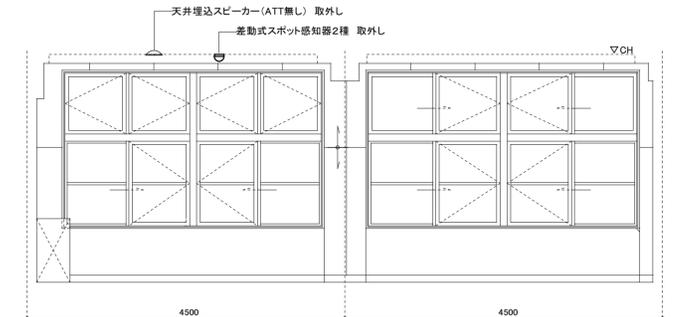
北西棟教室



南棟教室

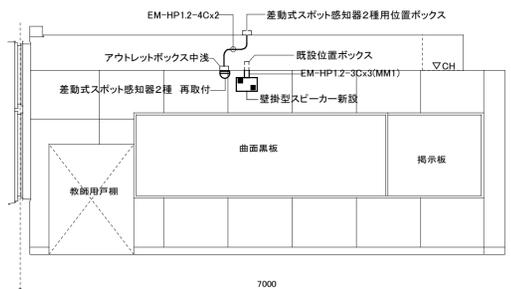


北西棟教室

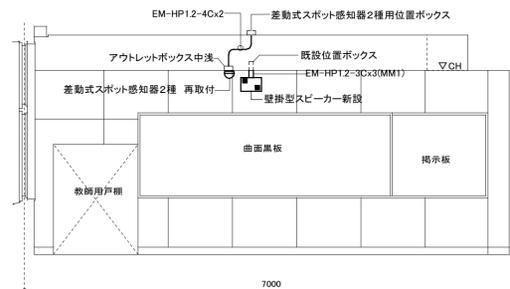


北西棟特別教室他

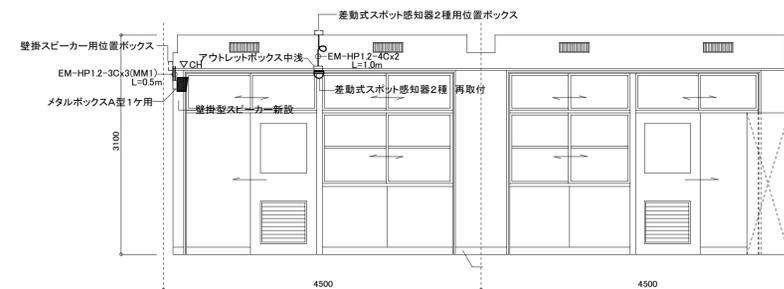
改修後 通信設備 展開図



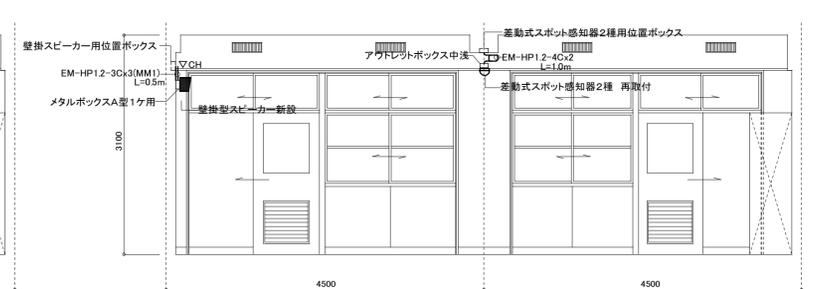
南棟教室



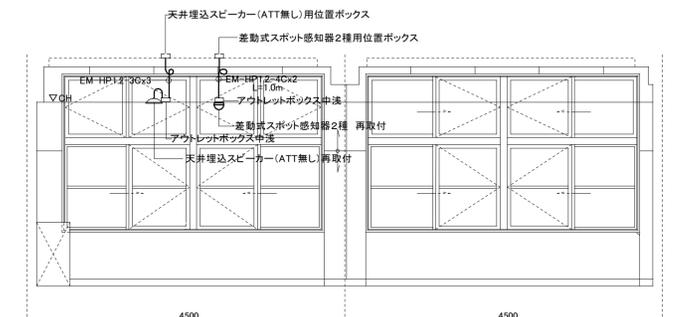
北西棟教室



南棟教室



北西棟教室



北西棟特別教室他

壁掛型スピーカー (ATT無し)

SW 2Hi-1V<sub>0</sub>

スピーカーユニット	16 ohm コーン型
定格入力	6 W/3 W/1 W
出力音圧レベル	92 dB/W (1 m)
周波数特性	120 Hz ~ 13 kHz
入力インピーダンス	1.7 kΩ / 3.3 kΩ / 10 kΩ
アッテネータ	4段階 (大/中/小/切)
バッフル	ジャージ
キャビネット	木製

特記事項

さくら建築設計コンサルタント 一級建築士事務所  
 福岡県知事登録 第1-20077号  
 福岡県行橋市南大橋四丁目11-12 TEL・FAX 0930 - 23 - 1956  
 管理建築士 井澤 福男 一級建築士 大臣登録 第114138号

工事名称 仲津小学校空調改修工事  
 図面名称 改修前後 通信設備 展開図

縮尺 S=1/100  
 製図年月日 2021年08月  
 所長 機 関 作 図

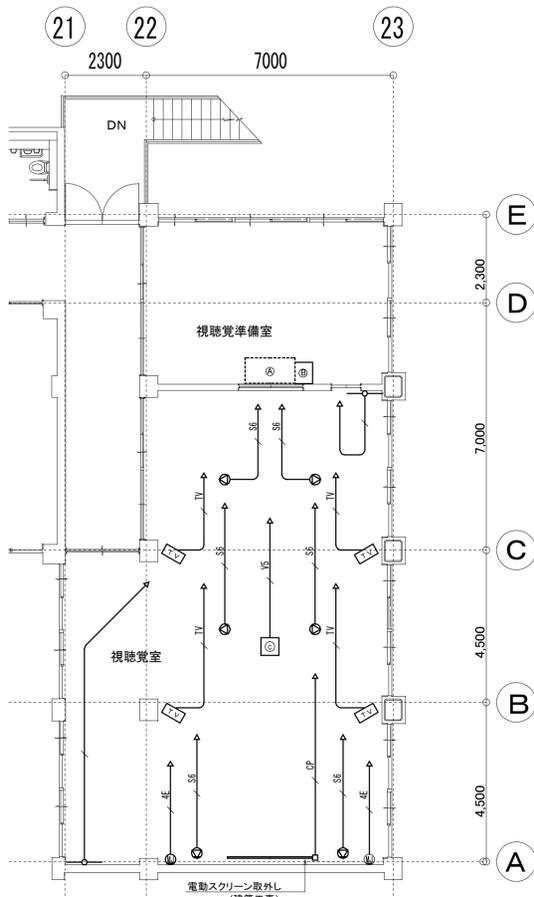






視聴覚設備

改修前



改修前 視聴覚室 平面図 S=1/100

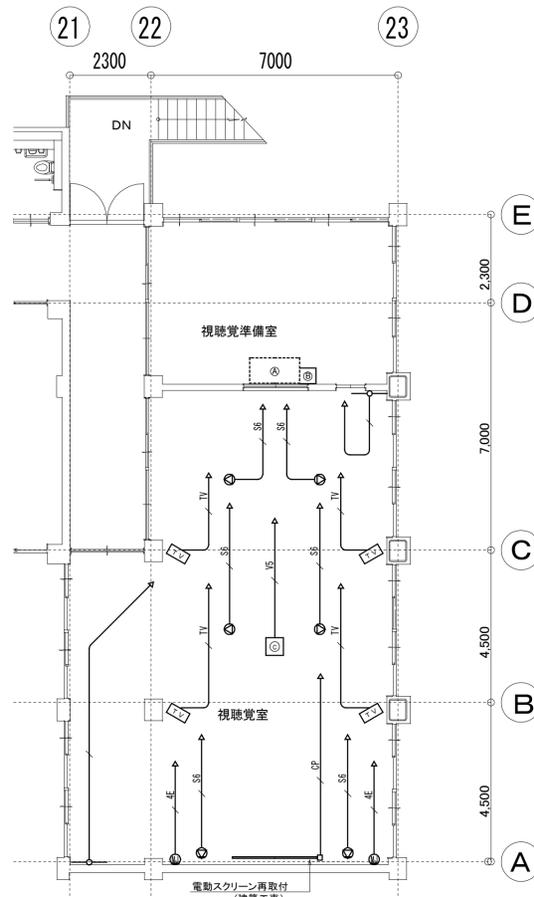
凡例

記号	名称	備考
(A)	AV操作卓	既存のまま
(B)	AV機器収納ラック	取外し
(C)	マルチメディアプロジェクター	取外し
⊙	ワイアレスアンテナ	取外し
⊙	メインスピーカー	取外し
⊙	天井埋込スピーカー	取外し
⊙	マイクコンセント	取外し
TV	天吊式21インチカラーテレビ	取外し

注記

- 5C-FB (PF 16)
  - 5C-FB (PF 16)  
VV F 2.0-2C (PF 16)  
V5-3C (PF 36)
  - V5 D202-7P (PF 22)  
VV F 2.0-2C (PF 16)
  - 4S6 (PF 16)
  - 4E5AT (PF 16)
  - CPEV0.9-5P (PF 28)  
VV F 2.0-2C (PF 16)
- ケーブルのみ撤去し配管は残置とする。

改修後



改修後 視聴覚室 平面図 S=1/100

凡例

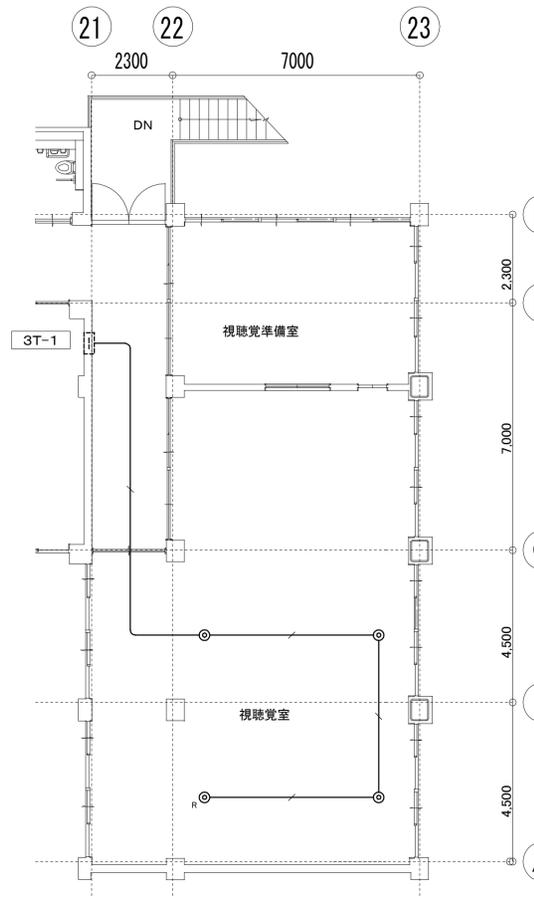
記号	名称	備考
(A)	AV操作卓	既存のまま
(B)	AV機器収納ラック	再取付
(C)	マルチメディアプロジェクター	再取付
⊙	ワイアレスアンテナ	再取付
⊙	メインスピーカー	再取付
⊙	天井埋込スピーカー	再取付
⊙	マイクコンセント	再取付
TV	天吊式21インチカラーテレビ	再取付

注記

- EM-S5C-FB (PF 16)  
EM-S5C-FB (PF 16)  
EM-EEF2.0-2C (PF 16)  
EM-V5-3C (PF 36)
  - V5 D202-7P (PF 22)  
EM-EEF2.0-2C (PF 16)
  - 4S6 (PF 16)
  - 4E5AT (PF 16)
  - CPEV0.9-5P (PF 28)  
EM-EEF2.0-2C (PF 16)
- ケーブルのみ新設し配管は既設流用とする。

テレビ共同受信設備

改修前



改修前 視聴覚室 平面図 S=1/100

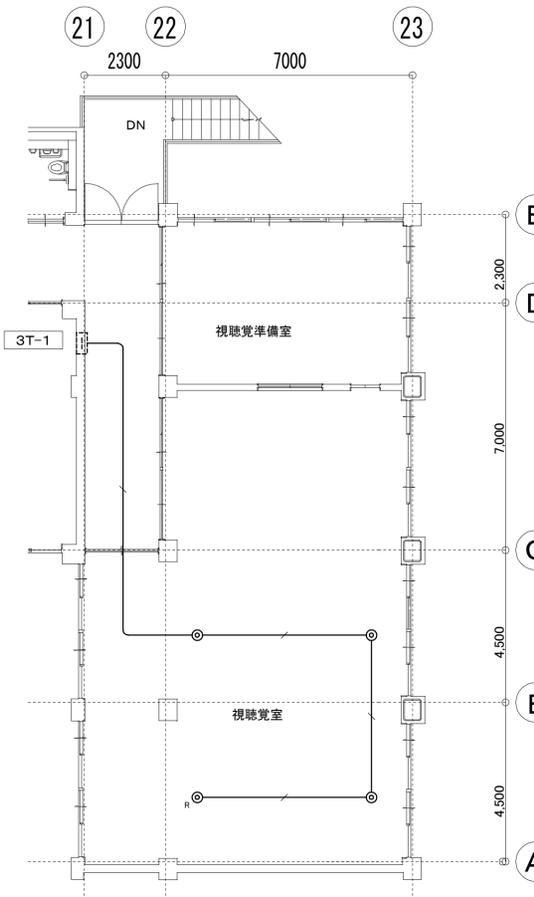
凡例

記号	名称	備考
⊙	直列ユニット 中間	取外し
⊙R	直列ユニット 端末	取外し

注記

- 5C-FB (PF 16)
- ケーブルのみ撤去し配管は残置とする。

改修後



改修後 視聴覚室 平面図 S=1/100

凡例

記号	名称	備考
⊙	直列ユニット 中間	取外し
⊙R	直列ユニット 端末	取外し

注記

- EM-S5C-FB (PF 16)
- ケーブルのみ新設し配管は既設流用とする。

特記事項

さくら建築設計コンサルタント 一級建築士事務所  
福岡県知事登録 第1-20877号  
福岡県行橋市南大橋四丁目11-12 TEL・FAX 0930-23-1956  
管理建築士 井澤 福男 一級建築士 大臣登録 第114138号

工事名称 仲津小学校空調改修工事  
図面名称 改修前後 視聴覚室通信設備

縮尺 S=1/150  
製図年月日 2021年08月  
所長 検図 作図  
E-27